



薩摩川内市

東部区域 観光振興ビジョン

～ 4 つの地域で **体感**する **しあわせ**の **カルテット** **四重奏**！ ～





*** 目 次 ***

第1章 計画の趣旨	1
1.1 ビジョンの方向性	1
1.2 計画の目的	2
第2章 観光の動向	3
2.1 全国の動向	3
2.2 ポストコロナの観光施策	4
2.3 鹿児島県内の観光動向	5
2.4 薩摩川内市の観光動向	6
第3章 薩摩川内市の観光の現状と課題	7
3.1 薩摩川内市の観光の現状	7
3.2 東部区域の観光の課題	20
3.2.1 東部区域の観光に関するアンケート調査	20
3.2.2 第3次総合計画（薩摩川内市）における現状と課題	22
3.2.3 各地域を結ぶ観光アクセス	23
3.2.4 観光のアセットマネジメントへの転換	24
3.2.5 東部区域における課題	25
第4章 東部区域の観光振興ビジョン策定	26
4.1 ビジョン策定の基本的考え方	26
4.2 具体的な施策	27
4.2.1 【ActionⅠ】多様な資源を活かしたツーリズムの推進	28
4.2.2 【ActionⅡ】魅力ある観光地づくりの形成	33
4.2.3 【ActionⅢ】観光PRの充実	36
4.2.4 【ActionⅣ】官民・広域連携の強化	39
具体的な先行事業	41
4.3 ビジョン展開のステップ	42
第5章 推進体制	43
第6章 資料編	45

第1章 計画の趣旨

1.1 ビジョンの方向性

現在、持続可能な開発目標（SDGs※1.1）に向けた取組みが薩摩川内市（以下、本市）でも行われており、観光分野においても、「持続可能性」を観光政策の目標に掲げる必要があります。近年、新型コロナウイルス感染症により、観光は大きな打撃を受けてきましたが、その回復においても、「持続可能性」を規範としながら、「持続可能な観光」を実現していく必要があります。

一方、持続可能な観光のためには、観光客の来往により、地域資源を疲弊・枯渇させるような一方的な地域資源消耗型ではなく、また、来往者増に伴う混雑やマナー違反等、「オーバーツーリズム」への関心も高まっており、地域の現状の暮らしや自然環境などの保全に責任を持つ観光の在り方が求められています。

従来の、観光客の利便性や経済性のみを追求した観光や、自然環境保護や景観を無視した開発整備型の観光整備事業については、十分に検討配慮するとともに、むしろ、不便でも、個人が世界遺産などのニューツーリズムに求めるように、その地域の個性が一つの世界観として完成された、或いは、それを目指す地域の人々、その地域の一体感「そのもの」が希求されています。

当ビジョンを通して、何を提供し、何を伝えていきたいのかというミッションを失うことなく、これに突き進んでいくことにより、「観光」を基軸とした経済発展や、当該地域の「生業（なりわい）」を含め、守り続けることを目指します。

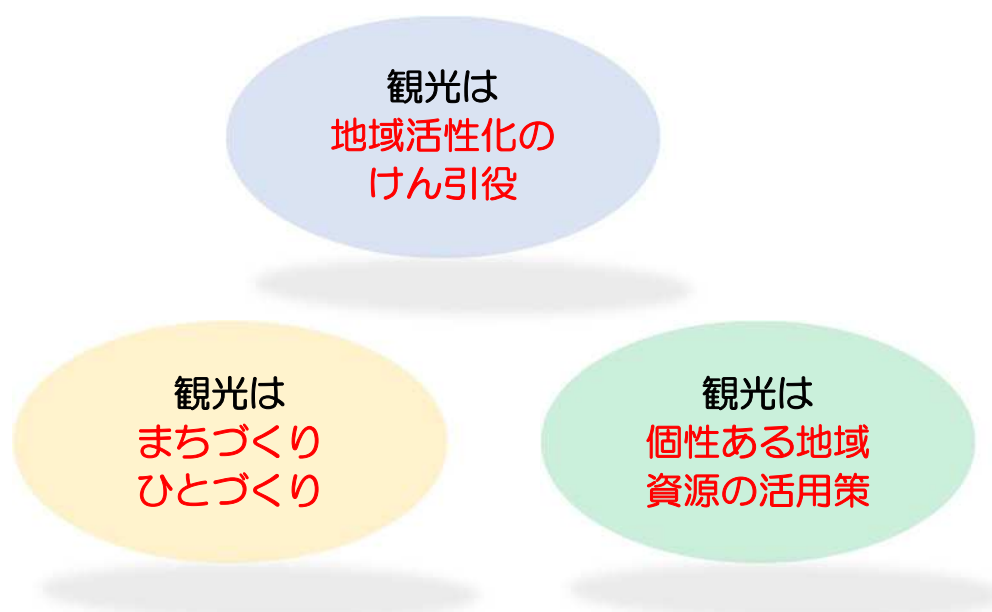


図 1-1 観光のミッション（使命や役割、存在意義）

※1.1）SDGs：Sustainable Development Goals

「持続可能な開発目標」の略称。「世界中にある環境問題・差別・貧困・人権問題といった課題を、世界のみんなで2030年までに解決していこう」という計画・目標のこと。

1.2 計画の目的

少子高齢化で成熟した社会において、交流人口の拡大や需要の創出による経済の活性化として「観光振興」が有効であるとされています。また、観光を通じて、社会に参画することにより、地域住民の自主・自立の精神や郷土愛の醸成により、地域活性化が期待されています。

このようなことから、薩摩川内市東部区域（樋脇地域・入来地域・東郷地域及び祁答院地域）の自然、歴史、文化、スポーツ、食、産業、インフラ等の各種資源を活用し、「観光」を主軸とした地域振興を図るための「東部区域観光振興ビジョン」の策定を目的とします。

また、既存計画等とも合わせた、新たな各種資源となり得る素材を洗い出すとともに、「体験型」を重視した旅行商品の提案や、各地域間のアクセス性や情報発信の在り方等を整理し、地域振興を図るための今後の取組み課題とその解決策を明確にします。

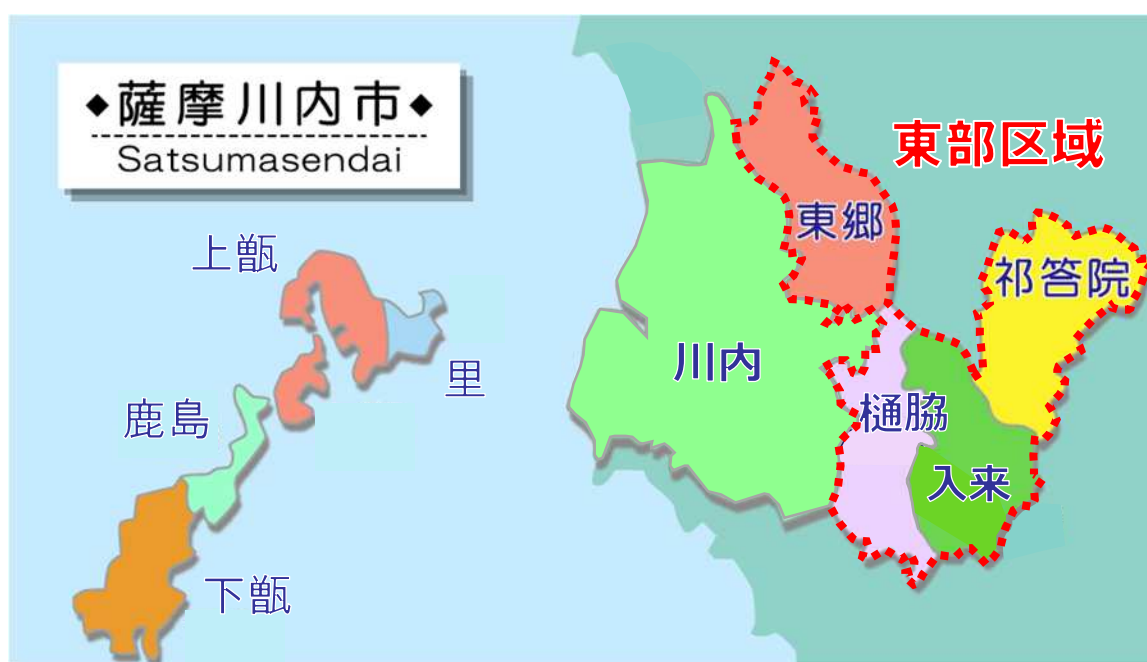


図 1-2 計画対象区域 位置図

第2章 観光の動向

2.1 全国の動向 ※2.1)

新型コロナウイルス感染症の影響により、2020年から2021年にかけて国内の旅行需要は激減し、観光産業は極めて厳しい状況が続きました。一方、2022年3月のまん延防止等重点措置の全面解除、同年10月の全国旅行支援の開始や水際措置の大幅緩和により観光需要が大幅に増加するなど、観光は着実に回復しつつあります。

「ポストコロナ」の今、観光は転換期にあり、今後の観光においては、より多くの旅行者を呼び込むだけでなく、旅行者のニーズの変化や多様化を的確に捉え、持続可能な観光や消費額の拡大、地方誘客の促進といった「質」の高い観光を実現していく必要があります。また、国内外の旅行者にとって、地域に根付いた日常の「暮らし」に関わるコンテンツこそ、魅力的な非日常体験として価値が高まりつつあり、この好機を生かすことも重要です。



資料：観光庁「旅行・観光消費動向調査」

図2.1 日本人国内宿泊旅行延べ人数、国内日帰り旅行延べ人数の推移 ※2.2)



資料：観光庁「旅行・観光消費動向調査」観光・レクリエーション目的

図2.2 日本人一人当たりの宿泊旅行、日帰り旅行の回数及び宿泊数の推移 ※2.2)

※2.1)「令和5年版 観光白書」(令和5年8月)はじめに

<https://www.mlit.go.jp/statistics/content/001630304.pdf>

※2.2)「令和5年版 観光白書」(令和5年8月) p.17

<https://www.mlit.go.jp/statistics/content/001630305.pdf>

2.3 鹿児島県内の観光動向

鹿児島県内の観光動向を把握するために、「鹿児島県観光動向調査（毎月）：鹿児島県観光・文化スポーツ部 PR 観光課」にて、ホームページ上で公開されている調査対象ホテル・旅館約 80 施設の宿泊客数（宿泊延べ人数）のデータを参考にグラフ化し、**図 2.4** に県全体の年度別観光客（宿泊客）の総数、**図 2.5** に県内の地区別観光客（宿泊客）の総数を示します。**図 2.5** では、鹿児島地区、霧島地区、指宿地区、奄美地区の順で観光客が多く、次いで大隅地区、北薩地区が並んでいるのが判ります。最も観光客が多い鹿児島地区では、明確な右肩上がりの転換期が確認されますが、その他の地区においても、緩やかな転換期が確認されています。

薩摩川内市東部区域においては、新幹線や空港道路のアクセス性を活かし、鹿児島地区、霧島地区からの観光客誘致の「ポテンシャルが高い場所」でもあり、今後の地域活性化の切り札として位置づけられる観光振興ビジョンの策定を目指します。



図 2.4 県全体の年度別観光客（宿泊客）の総数 ※2.5)

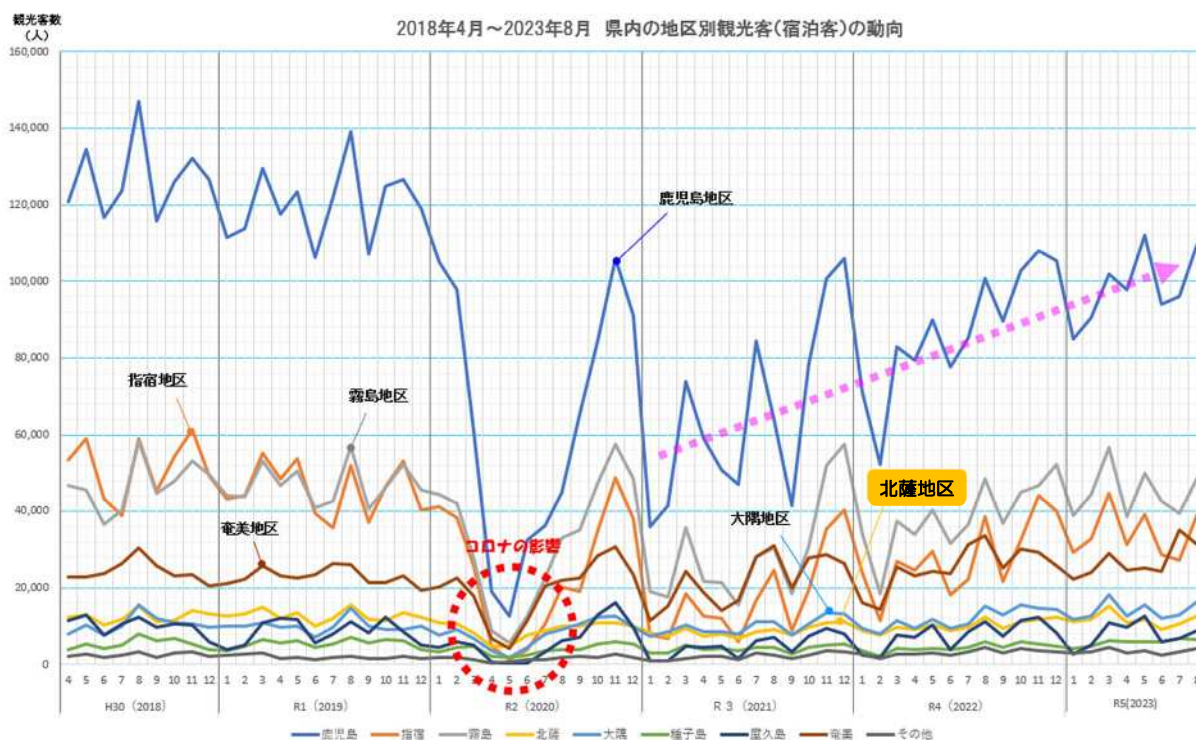


図 2.5 県内の地区別観光客（宿泊客）の動向 ※2.5)

※2.5) 「鹿児島県観光動向調査（毎月）」のデータを参考にグラフ化

<http://www.pref.kagoshima.jp/sangyo-rodo/kanko-tokusan/kanko/kankotokei/doukou/index.html>

2.4 薩摩川内市の観光動向

薩摩川内市の観光動向を把握するために、「観光物産関係統計総括表（年度別）」のデータを参考に、各地域における観光客数（日帰り・宿泊者）をグラフ化し、地域別入込客数として図 2.6 に示します。薩摩川内市の観光動向も、図 2.1 に示した全国の動向と同様に、2020 年（令和 2 年）から 2021 年（令和 3 年）にかけて激減し、同年 3 月のまん延防止等重点措置の全面解除以降、回復しつつあります。

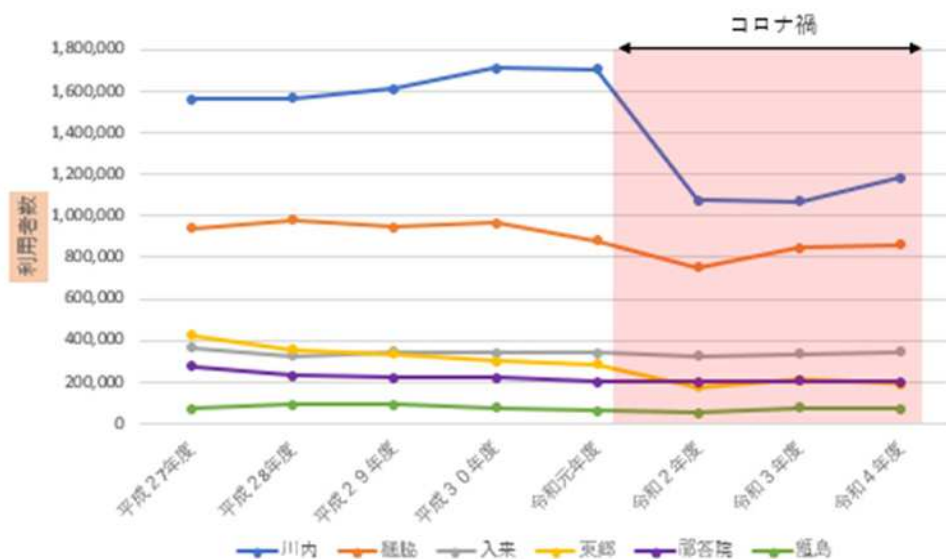


図 2.6 地域別入込客数の比較

図 2.7 には、地域別入込外国人数を示しますが、祁答院地域が川内地域よりも多くなっています。（ゴルフ場や地元企業への誘致）

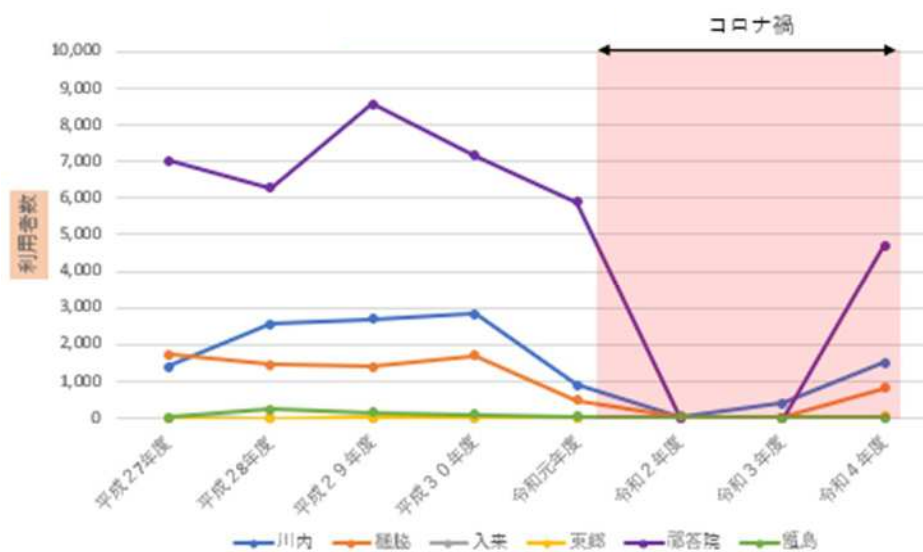


図 2.7 地域別入込外国人数の比較

第3章 薩摩川内市の観光の現状と課題

3.1 薩摩川内市の観光の現状

薩摩川内市内には、かつて薩摩国一の宮と呼ばれた「新田神社」や、新たに薩摩の武士が生きた町として日本遺産登録の認定を受けた「入来麓」、ラムサール条約登録湿地の「蘭牟田池」等、主要観光スポットが点在しています。

県内の主要観光都市の鹿児島市や霧島市とも隣接しており、JR 九州新幹線の停車駅として、また九州自動車道や国道、県道等の主要幹線道路網の整備も進んではいますが、観光面を主体とすればマイカーやレンタカー等の依存率が高く、特に東部区域へのアクセス性については公共交通網に乏しい現状下です。



新田神社（川内地域）



甲冑工房 丸武（川内地域）



市比野温泉（樋脇地域）



入来麓武家屋敷群（入来地域）



藤川天神（東郷地域）



蘭牟田池（祁答院地域）

写真 3-1 薩摩川内市の主要観光スポット

薩摩川内市では、2023年7月に改訂された以下に示す「薩摩川内市観光ガイドブック」※3.1)を用いて市内の観光スポットや名物・特産品が紹介されています。



図 3-1 薩摩川内市観光ガイドブック 【川内地域】※3.1)

※3.1) 薩摩川内観光ガイドブック (2023年7月改訂版) p.4より追記
<https://satsumasendai.gr.jp/guide-documents/64706/>



薩摩国一の宮としての風格を残す由緒止しる神社

にったじんじや／えのさんりよう

新田神社／可愛山陵

☎ 0996-22-4722 (MAP-D4)

📍 宮内町1935-2 🕒 社宝拝観要予約 🗓 年中無休



新田神社は、神亀山(しんきさん)の山頂にあり、天照大神の孫にあたるニニギノミコをまつる神社です。かつて、薩摩国一の宮と呼ばれた風格を今でも残しています。6月の御田植祭で奉納される棒踊り、奴踊りは県の無形民俗文化財に指定されています。また、可愛山陵は神代三山陵の一つにあげられ、明治7(1874)年7月にニニギノミコの墳墓と指定され宮内庁直轄で管理されています。

可愛山陵 御田植祭





川内駅平佐(口)東口から徒歩1分のコンベンション施設

エスエスプラザさんだい

SSプラザさんだい

☎ 0996-27-8455 (MAP-D4)

📍 平佐1-18 🕒 第3月曜(祝日の場合は翌平日) ※保守点検等のため臨時に休館する場合があります。



コンサートや展示会など様々な用途に対応できるコンベンション施設です。最大1,000人収容可能な多目的ホールや11もの大小会議室、キッチン、子育てなどを支援する市民サポートセンターもあります。九州新幹線の停車駅である川内駅から直結、雨の日のイベントでも安心。2階テラスからは間近に新幹線を眺めることもできます。川内駅コンベンションパークはカフェやホテルが併設され、多くの方々の交流拠点となっています。





水戸岡鋭治氏デザインのおしゃれなターミナル

こうそくせんターミナル

高速船ターミナル

☎ 0996-41-5100 (MAP-A3)

📍 港町京泊6131-23 🕒 8:00 ~ 18:30 🗓 年中無休



デザインは、九州新幹線や高速船甕島と同様、水戸岡鋭治氏。館内は木をふんだんに使用した落ち着いた雰囲気とオシャレな空間。甕島への旅行を前にワクワクさせてくれる。乗船券売り場のほか、カフェもあります。



駅市薩摩川内は、メイドイン薩摩川内の集まる場所

えきいち さつまさんだい

駅市 薩摩川内

☎ 0996-20-7800 (MAP-D4)

📍 鳥迫町1-1 川内駅西口1階 🕒 9:00 ~ 19:00 🗓 年中無休



甕島地域・本土地域を問わず薩摩川内市内全域から自慢の逸品が集まるお店です。伝統の品から新しい挑戦の品まで、お客様の五感に響く品々を心ゆくまでご堪能ください。



薩摩川内市の観光情報なら、なんでもおまかせ！

さんだい えきかんこうあんないじょ

川内駅観光案内所

☎ 0996-23-9889 (MAP-D4)

📍 鳥迫町1-1 川内駅西口2階



川内駅2階の改札口前に観光案内カウンター、向田口(西口)側に本店があります。市内観光案内や電動自転車のレンタルも行っています。

*住所は全て鹿児島県薩摩川内市

見て楽しむ スポット 体験して楽しむ スポット 買い物で楽しむ スポット

5

図3-2 薩摩川内市観光ガイドブック 【川内地域】※3.2)

※3.2) 薩摩川内観光ガイドブック (2023年7月改訂版) p.5より追記
<https://satsumasendai.gr.jp/guide-documents/64706/>

川内エリア

からばまいすいよくじょう
P WC

唐浜海水浴場



薩摩川内市街地の北西部に位置する唐浜海水浴場は、快晴の日には海上の小さな島を望めます。遠浅で、白砂浜が約2kmに渡って広がる美しい海岸です。

☎ 0996-22-1866 (全国警備保障)

📍 網津町唐浜

🕒 海水浴場 / 7月中旬～8月下旬
平日9:00～17:00
土日祝日9:00～18:00

MAP-A3

にしかたかいすいよくじょう
P WC

西方海水浴場



国道3号沿いにある海水浴場で、奇岩の多い海岸線の眺めが抜群です。交通の便が良く、近くに奇岩「人形岩」が楽しめます。

☎ 090-7926-2720 (西方海水浴場振興会)

📍 西方町下町

🕒 海水浴場 / 7月中旬～8月下旬
平日9:00～17:00
土日祝日9:00～18:00

MAP-B2

にんぎょういわ
P

人形岩



国道3号沿いの西方海岸にある奇岩で、人形岩の向こうに夕日が沈みゆく様子は、川内随一の絶景。岩と砂浜が織りなす西方海岸の風景も素晴らしい眺めです。その形からいろいろな伝説が語り継がれています。

☎ 0996-23-9889 (川内観光光案内所)

📍 西方町

MAP-B2

せんないたきおんせん
湯田町
MAP-B2 P WC

川内高城温泉



800年余りの古い歴史を誇り、西郷隆盛も愛用したレトロで人情味あふれる温泉郷です。ゆっくり湯治するには絶好の場所。旅館によっては自炊部屋もあります。湯量豊富、泉質優秀な温泉は他に類を見ないと言われ、1990年には「日本の名湯百選」にも選ばれ、県下でも有名な湯治場として知られています。

☎ 0996-26-3113

📍 湯島町353番地7

🕒 9:00～17:00
年中無休

MAP-A4

せんないまごころぶんがくかん
P WC

川内まごころ文学館



川内出身の父を持つ有島兄弟。特に里見弴の文芸資料を中心に白樺派の書画等を展示。同じく川内出身の大正期のジャーナリスト・山本實彦主筆の総合雑誌「改造」に寄せられた原稿や書簡を展示。

☎ 0996-25-5580

📍 中郷2丁目2番6号

🕒 9:00～17:00
月曜日(国民の祝日の場合は翌日休館)

MAP-D4

せんないれきしりゅうかん
P WC

川内歴史資料館



薩摩国の中心地として発展してきた川内地域における考古・歴史・民俗・美術資料を収集し、展示・収蔵しています。隣接する薩摩国分寺跡史跡公園は講堂跡や北門跡など当時の様子を復元してあります。

☎ 0996-20-2344

📍 中郷2丁目2番6号

🕒 9:00～17:00
月曜日(国民の祝日の場合は翌日休館)
年末年始(12月29日～1月3日)

MAP-D4

さつきこくぶんじあとしせきこうえん
P WC

薩摩国分寺跡史跡公園



奈良時代の天平13(741)年、聖武天皇は全国に国分寺の建立を命じました。薩摩国分寺の創建は奈良時代の終わり頃とされています。1965～75年にかけて発掘調査が実施され、1985年に「薩摩国分寺跡史跡公園」として開園しました。

☎ 0996-20-2344 (川内歴史資料館)

📍 国分寺町

MAP-D4

図 3-3 薩摩川内市観光ガイドブック 【川内地域】※3.3)

※3.3) 薩摩川内観光ガイドブック (2023 年 7 月改訂版) p.6 より追記
<https://satsumasendai.gr.jp/guide-documents/64706/>

寺山いこいの広場 P WC



標高247mの高台に位置し、眼下に雄大な川内川が流れ、遙か彼方に東シナ海に浮かぶ颯島が見渡せ、ポニー小屋や1300mのゴーカートコースなどがあります。また、市街地を展望できるカフェもあります。

☎ 0996-31-4477
(せんだい宇宙館)
天辰町 2453-30

MAP-E4

せんだい宇宙館 P WC



天文台と展示施設の融合した体験型の天文施設です。九州屈指の50cm反射望遠鏡で鮮明な惑星や星雲・星団の観測ができます。また、昼間は太陽の黒点などの観測もできます。

☎ 0996-31-4477
永利町2133番地6
10:00～21:00
毎週月曜日
(祝日の場合は翌日)

MAP-E4

泰平寺 P WC



和銅元(708)年元明天皇の勅令により創設されたと伝えられています。豊臣秀吉が薩摩侵攻の際島津義久と和睦を結んだ場所としても有名。また、塩大黒天の昔話は、アニメ番組「日本むかしばなし」にも取り上げられました。

☎ 0996-22-4593
大小路町48-37

MAP-D4

柳山アグリランド



柳山の山頂は標高389mの位置にあり、山頂にある霧島神社周辺からの眺望は360度の絶景が見渡せます。また、春は桜や菜の花、初夏はアジサイ、秋はコスモス、冬は水仙など四季折々の花が目を惹かせてくれます。

☎ 0996-20-3832
(柳山ウインドファーム)
高江町

MAP-B5 P WC

月屋山／川内川あらし



月屋山は川内港付近の小さい山。「川内川あらし」は、寒い季節に特徴的な地形と特定の気象条件が重なった時に起きる非常に珍しい現象です。月屋山山頂から臨む雲海に浮かぶ朝日や川内川に沿って東シナ海に雲海が流れていく姿は絶景です。

☎ 0996-23-5111
(薩摩川内市役所 観光物産課)
港町

MAP-B3

肥薩おれんじ鉄道



川内駅と熊本県の八代駅まで28の駅をつないで走る列車。ゆったりした空気の中、のどかな農村風景や東シナ海の雄大な景色を楽しめるローカル線です。食事をしながら旅を楽しむ「おれんじ食堂」や貸切チャーター運行の「おれんじカフェ」も人気です。

☎ 0996-63-6860

川内大綱引



毎年9月の秋分の日の前日に行われ、市内はもとより、周辺地域からも多くの参加者や見物客が訪れて賑わいを見せる九州地方最大の綱引き行事です。大綱引は、綱練り(つなねり)と本綱(ほんづな)の二つから構成され、綱練りは大綱を練り上げる作業のことで、早朝より住民総出で長さ約365メートル、直径約40センチ、重さ約7トンの大綱を練ります。

本綱は、実際の綱引きのことで、上方(赤組)と下方(白組)に分かれ、引き方の指令・伝令役となる太鼓隊、引き手となる引き隊、引き手を妨害する押し隊などの役割があります。総勢約3,000人による上半身裸の若者たちが一斉に綱を引っ張り合い、引き手の邪魔をしようと相手陣内に押し入ろうとする押し隊同士のぶつかり合いは勇壮です。

2019年3月28日に文化庁の「記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財」に選択されました。また、この川内大綱引に青春をかける鷹(とび)の跡取りと、颯島の診療所に勤務する韓国人女性研修医との切ない恋と、その二人を取り巻く家族模様を描いた映画「大綱引の恋」が2021年5月、全国公開されました。

映画「大綱引の恋」キャスト集結!

*住所は全て鹿児島県薩摩川内市

見て楽しむ スポット 体験して楽しむ スポット 買い物で楽しむ スポット

7

図 3-4 薩摩川内市観光ガイドブック 【川内地域】※3.4)

※3. 4) 薩摩川内観光ガイドブック (2023 年 7 月改訂版) p. 7 より追記
<https://satumasendai.gr.jp/guide-documents/64706/>



図 3-5 薩摩川内市観光ガイドブック 【樋脇地域】※3.5)

※3. 5) 薩摩川内観光ガイドブック（2023 年 7 月改訂版） p. 8 より追記
<https://satsumasendai.gr.jp/guide-documents/64706/>

いこいの森 丸山公園

0996-37-2300 (薩摩川内市民まちづくり公社)

〒890-0277 樋脇町塔之原12778

P WC MAP-D3

お嬢を伏せたようなまるい形の丸山は、地域のシンボル。丸山の中腹に整備された丸山公園は、サッカーやホッケーなど多目的に使える広場と遊具を備え、市内外から多くの人々が訪れています。春には桜と菜の花を一緒に見ることが出来る絶好の花見スポット。近くに市比野温泉や道の駅「樋脇」遊湯館(物産館)があります。

地元で愛されている桜の名所。家族でのレジャーにも

樋脇エリア

くらまがいぶつ 倉野磨崖仏

鎌倉末期に彫られたとされる磨崖仏は、梵字17・陽刻仏像1・陰刻五輪塔3・その他仏種子などからなっています。梵字の下に文保2年(1318年)の年号が記され、9月5日寂円房が亡親の供養とともに、村人の平安を祈願した旨が明記されています。

〒890-0277 樋脇町倉野

MAP-D1

鎌倉末期に彫られたとされる磨崖仏

ふじもとたきこうえん 藤本滝公園

公園内には薩摩草紙と称される「藤本滝」があります。落差30m、幅15mの2段階の滝周辺は真夏でもひんやりとしているので、近隣住民の憩いの場にもなっています。遊歩道が整備されていて、満春の近くまで行くことができます。

0996-38-1080 (藤本地区コミュニティ協議会)

〒890-0277 樋脇町市比野

MAP-E5

造み切った清流が降りなす美しい二連の滝

いちひのおんせん 市比野温泉

三方を山に囲まれた田園地帯に約10ヶ所の温泉施設が点在する温泉郷。まちを流れる樋脇川、市比野川沿いに多くの施設が集まっています。江戸時代に島津光久公が「天下の名泉」と讃え湯槽を作ったのが始まりと言われています。

0996-38-2254 (市比野温泉地域活性化協議会)

〒890-0277 樋脇町市比野

MAP-D3

与謝野島子・鉄鈴ら著名な歌人も訪れた地

ひわきグラウンドゴルフ場 樋脇グラウンドゴルフ場

日本グラウンドゴルフ協会認定コースで、8コース、64ホール全面天然芝の起伏ある本格的な専用施設です。プレー道具の貸出もあり、どなたでもお気軽にご利用いただけます。

0996-37-3877 P WC

〒890-0277 樋脇町塔之原8658番地3

8:30~17:00 年末年始

MAP-D2

最大8コース、64ホールの大規模な本格的なコース

ひわきサンヘルスパーク 樋脇サンヘルスパーク

流水プール・ループスライダー・直スライダー・幼児プールなどがあります。最長のウォーターライダーは11.2mもあり、4階建ての建物と同じ高さから一気に滑り降りるスリルはたまりません。

0996-38-1505 (期間中)

〒890-0277 樋脇町市比野2296-1

9:00~18:00 (7月1日~8月31日) 月曜日

MAP-D3

最長11.2mのスライダーはスリル満点!

みちのえき「ひわき」 ゆうほうかん 道の駅「樋脇」遊湯館

県道川内加治木線沿いにあり、市比野温泉の入口に位置しています。観光案内所を設け、観光客の拠点となっています。リフレッシュできる足湯もあります。

0996-38-2506 P WC

〒890-0277 樋脇町市比野156

8:30~18:30 (4~9月) 8:30~18:00 (10~3月) 毎月第3水曜日、1/1

MAP-D3

産海産物の他にもバラエティーに富んだ製品を販売

*住所は全て鹿児島県薩摩川内市

見て楽しむ スポット 体験して楽しむ スポット 買い物で楽しむ スポット

図 3-6 薩摩川内市観光ガイドブック 【樋脇地域】 ※3.6)

※3. 6) 薩摩川内観光ガイドブック (2023 年 7 月改訂版) p. 9 より追記
<https://satumasendai.gr.jp/guide-documents/64706/>



図 3-7 薩摩川内市観光ガイドブック 【入来地域】※3.7)

※3.7) 薩摩川内観光ガイドブック (2023 年 7 月改訂版) p. 10 より追記
<https://satsumasendai.gr.jp/guide-documents/64706/>



きょうきだけじゅうたく
旧増田家住宅

☎ 0996-44-4111
📍 入来町浦之名77

🕒 9:00～17:00 (入館は16:30まで)
📅 月曜日(ただし、月曜日が休日の場合は火曜日)、12/29～翌年1/3



旧増田家住宅は、国の重要文化財に指定されているかやぶき屋根の住宅です。母屋、石蔵、浴室便所、洗い場が一体的に保存されています。石蔵に保管されていた書の掛け軸は、西郷隆盛の直筆のものと確認されました。入来町の八重山で狩猟を楽しんだという逸話も伝わっており、維新の英雄の人となりを感じることができます。





きよしきじょうあと
清色城跡

📍 島津氏の家臣、入来院氏の居城跡地



現在城址は国指定史跡として見学の遊歩道が整備されており、外敵の侵入を防ぐ為、自然の地形を利用して築かれた堀切や、山麓には武家屋敷跡の石垣も確認できます。また居館(地頭飯屋)跡にある薩摩川内市立入来小学校の周辺には堀や石垣が残っており、城址碑が建てられています。

☎ 0996-44-5200
(入来麓観光案内所)
📍 入来町浦之名
(MAP-B2)





いりきふもとぶけやしきぐん
入来麓武家屋敷群

📍 中世の息吹が聞こえる麓武家屋敷地区を散策



入来麓地区は、四隣に威を振った薩摩藩随一の堅城(山城)である清色城を中心に川原石を使った玉石垣による整然とした区画割、武家屋敷門(茅葺門)、大手門前の濠や広馬場、下門口を備えたお飯屋跡など多くの史跡、文化財が残っており、2019年に日本遺産の認定を受けています。

☎ 0996-44-5200
(入来麓観光案内所)
📍 入来町浦之名
(MAP-B2)





こくりつてんもんだいいげらいりきかんそくきょく
国立天文台VERA入来観測局

📍 日本語では「天文広域精測望遠鏡」といいます



鹿児島大学入来牧場の一面に建つ、直径20mの巨大な電波望遠鏡。国立天文台水沢VLBI観測所と鹿児島大学が進めるVERAプロジェクトの一翼を担っています。

☎ 0996-21-4175
📍 入来町浦之名 4018-3
(MAP-B4)





ながのたき
長野滝

📍 入来町山中に静かに流れ落ちる神秘的な滝



岩山の切れ目から流れ落ちる美しい滝。滝壺の裏には奥深い洞穴が広がっており、流れ落ちる滝を裏から見る事ができる裏見の滝でもあります。2018年NHK大河ドラマ「西郷どん」の撮影地にもなりました。

☎ 0996-44-5200
(入来麓観光案内所)
📍 入来町浦之名
(MAP-E4)





いりきおんせんやまなか
入来温泉湯之山館

📍 歴史ある入来温泉 天然掛け流しの日帰り温泉



早朝から入浴可能な公衆浴場です。男女それぞれにアゼロ湯浴槽と柴垣湯浴槽があり、また貸切浴室を1室設け、ご家族や介助の必要な方も利用可能な施設となっています。

☎ 0996-44-2301
📍 入来町副田6179
🕒 6:00～22:00
(入館は21:40まで)
📅 第1・第3月曜日、1月1日
(MAP-B2)





いりきふもとかんこうあんないじょ
入来麓観光案内所

📍 入来麓武家屋敷群のことならなんでもおまかせ！



入来麓武家屋敷群をはじめ、薩摩川内市内各地の観光スポットのパンフレット等ご用意。お土産やお菓子の販売、各種体験プログラムの受付も行っています。

☎ 0996-44-5200
📍 入来町浦之名35-1
🕒 9:00～17:00
📅 年末年始
(12月29日～1月3日)
(MAP-B2)



※住所は全て鹿児島県薩摩川内市



見て楽しむ
スポット



体験して楽しむ
スポット



買い物で楽しむ
スポット

図 3-8 薩摩川内市観光ガイドブック 【入来地域】※3.8)

※3. 8) 薩摩川内観光ガイドブック (2023 年 7 月改訂版) p. 11 より追記
<https://satumasendai.gr.jp/guide-documents/64706/>

- 15 -



図 3-9 薩摩川内市観光ガイドブック 【東郷地域】※3.9)

※3. 9) 薩摩川内観光ガイドブック (2023 年 7 月改訂版) p. 12 より追記
<https://satsumasendai.gr.jp/guide-documents/64706/>

とうごうぶんやぶしにんぎょうじょうり
東郷文弥節人形浄瑠璃
(東郷文弥節人形浄瑠璃後援会)

0996-42-0864
東郷町斧刈 (MAP-C4)

東郷町の文弥節人形浄瑠璃は、江戸時代前期頃(約1700年頃)から斧刈の三ヶ郷集落に伝承され、全国に4ヶ所だけに残されている貴重な郷土芸能です。「人形踊り」とも言われ、語り大夫・三味線・太鼓・拍子木各1名と、人形使いは、男人形を1人で、女人形は2人で操り、語りや人形の動きが素朴なのが特徴です。平成20年3月には国の重要無形民俗文化財に指定されました。

とうごうごしきんしんきこうえん
とうごう五色親水公園

九州ベスト100にも選ばれた、川内川の支流「田海川」の川縁に広がるキャンプ場。水と照葉樹の大自然に親しむこのキャンプ場は、川遊びがメインで幼い子供連れには「せせらぎ(浅瀬)」で水遊びがゆっくりできます。

0996-22-1866
東郷町穴野910 (MAP-B2)

九州ベスト100にも選ばれた、川内川の支流「田海川」の川縁に広がるキャンプ場。水と照葉樹の大自然に親しむこのキャンプ場は、川遊びがメインで幼い子供連れには「せせらぎ(浅瀬)」で水遊びがゆっくりできます。

ふじがわてんじん (がりやうばい・さいごうたがもりのあいけん ツン)
藤川天神 (臥龍梅・西郷隆盛の愛犬ツン)
東郷町藤川 (MAP-B1)

0996-42-0753

藤川天神の祭神は学問の神様として親しまれる菅原道真公で「菅原神社」とも呼ばれています。境内の約40アールの梅園には約300本の梅の木があり、このうち55株の梅はその幹を地上に伏せ、まるで伏した龍のように咲き誇ることから臥龍梅と呼ばれています。西郷隆盛の愛犬ツンの出身地ということから銅像も建立されています。

こうじまがいづつ
小路磨崖仏
安土桃山時代の後白河天皇の頃より残る磨崖仏

東郷波谷一族の居城であった鶴ヶ岡城址の岩に彫られています。像は地上から高さ160cmで、岩面に南向きに「紅顔梨色宝冠阿弥陀座像」を刻み、この像は法界定印の印相をしているので非常に珍しいとされています。

0996-22-7251
東郷町斧刈小路 (MAP-B3)

のうげかんのんこせきとうぐん
南瀬観音古石塔群

境内でも有数の石塔群。古くは100年以上前の物も

牛馬の神として祀られている馬頭観音。南瀬小学校の裏手にある石塔は、宝塔1基、そのほか高さ1～2m前後の角柱塔婆があり、このうち3基に永仁7年(1299年)2月の刻銘が見られます。これほどの石塔群は県内でも数少ないと言われています。

0996-22-7251
東郷町南瀬 (MAP-E4)

SPA HOTEL YUTTARIKAN
SPA HOTEL YUTTARIKAN

一日ゆっくり時間を忘れて過ごす総合レジャー施設

SPA HOTEL YUTTARIKANは「源泉かけ流し温泉」「レストラン」「宿泊施設」「グラウンドゴルフ場」「トレーニングジム」を備えた総合施設です。

0996-42-2244
東郷町斧刈1940-1 (MAP-D4)

天神の湯入浴 / 7:30～21:50 (受付は21:00まで)
毎月第2月曜日 (祝日の場合は翌日)

とうごうふるいつ
東郷フルーツ

一年中季節変わりで収穫できるフルーツのまち

春のイチゴに始まり、夏から秋にかけては、ブドウやナシ、冬になればミカンやキンカンなど、四季を通じて様々な品種のおいしい果物を食べることができます。中でもブドウの観光農園はおすすめ。

0996-23-5111
薩摩川内市役所 畜産営農課 (MAP-E5)

*住所は全て鹿児島県薩摩川内市

見て楽しむ スポット 体験して楽しむ スポット 買い物で楽しむ スポット

13

図 3-10 薩摩川内市観光ガイドブック 【東郷地域】 ※3.10)

※3. 10) 薩摩川内観光ガイドブック (2023 年 7 月改訂版) p. 13 より追記
<https://satumasendai.gr.jp/guide-documents/64706/>



図 3-11 薩摩川内市観光ガイドブック【祁答院地域】※3.11)

※3.11) 薩摩川内観光ガイドブック (2023 年 7 月改訂版) p. 14 より追記
<https://satsumasendai.gr.jp/guide-documents/64706/>

いむたいけけんりつせんこうえん
蘭牟田池県立自然公園

☎ **0996-56-0085** (祁答院生態系保存資料施設アクアイム)
住 祁答院町蘭牟田1999-2

MAP-A4 P WC

春はお花見、秋は紅葉が楽しめ、多くの野鳥が訪れた人を優しく歓迎してくれます。年間を通してたくさんの観光客で賑わっており、出かけるたびに新鮮な表情を見せてくれます。また、初心者でも気軽に登山ができる蘭牟田池外輪山登山コースは、外輪山(約4.5km)を約4時間で縦走でき、下山ポイントも多いので安心して楽しむことができます。

けどういんせいいたいけいほんしりょうしせつ アクアイム
祁答院生態系保存資料施設アクアイム

☎ **0996-56-0085**
住 祁答院町蘭牟田1999-2

時 10:00~17:00
休 毎週月曜
(月曜が祝日の場合は翌日)

P WC (MAP-A4)

天然のため池である蘭牟田池は、たくさんのトンボの産卵や羽化の場として、とても貴重な場所となっています。この貴重な自然環境学習の場として、各種淡水魚の展示や関係の書籍を準備し、県内外へ情報を発信しています。

やたてのうそんこうえん「せせらぎの里」
矢立農村公園「せせらぎの里」

豊かな自然の中で、昔ながらの農村風景を楽しみながら、ニジマス釣りや水車などを見ることができます。

☎ **0996-55-1665**
(バーベキューは要事前予約)

住 祁答院町黒木2193

休 毎週月曜日

MAP-E2

祁答院エリア

山元酒造「蔵の神」
まろやかで上品な口当たり、お湯割りや水割りにしても、芋の香りは豊かで味のコシもぬれない、旨味の造り。(☎0996-25-2424)

オガタマ酒造「鉄幹」
手の香気味がしっかりしたものが好きな人におすすめ、現代風の飲みやすい芋焼酎とは、ちょっと違います。(☎0996-22-3675)

村尾酒造「薩摩茶屋」
焼酎で最も有名な銘柄の一つ「村尾」と同じ蔵から、職人こだわりの一本、手がほのかに引き立ち、まろやかな味わいが楽しめます。(☎0996-30-0706)

薩摩川内 伝統のこだわり本格焼酎をこころゆくまで
焼酎蔵巡り

田苑酒造「エンヴェレシダ」
柑橘系の華やかな香りとフルーティでまろやかな味わいが楽しめる、音楽仕込みの焼酎蔵芋焼酎。(☎0996-38-0345)

祁答院蒸溜所「野海棠」
芋焼酎「野海棠」は、日本で唯一の手造り蔵、木桶仕込み、木桶蒸留という、特別な製法で造られた芋焼酎です。(☎0996-31-8115)

塩田酒造「六代目百合」
芯の通った骨太な味わい。まずはストレートで。その後、水割り・お湯割りなどお好みでどうぞ。(☎09969-3-2006)

吉永酒造「甌州」
白麹・からぎ仕込み・からぎ貯蔵、旨味となる香味成分の調和を保つため精の微でろ過、ふくよかで柔らかな味わい。(☎09969-7-0027)

*住所は全て鹿児島県薩摩川内市

見て楽しむ スポット
 体験して楽しむ スポット
 買い物で楽しむ スポット

図 3-12 薩摩川内市観光ガイドブック【祁答院地域】※3.12)

※3. 12) 薩摩川内観光ガイドブック (2023 年 7 月改訂版) p. 15 より追記
<https://satumasendai.gr.jp/guide-documents/64706/>

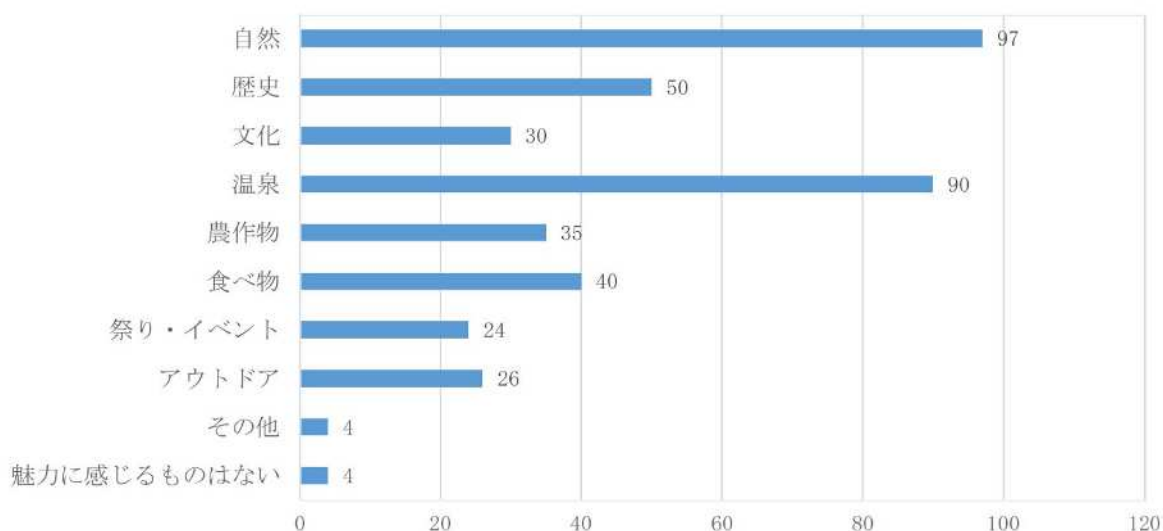
3.2 東部区域の観光の課題

3.2.1 東部区域の観光に関するアンケート調査

令和5年11月1日（水）から令和5年11月30日（木）まで、インターネットを活用し、薩摩川内市在住の皆様を対象としてアンケート調査を実施し、123件の回答があり、「自然が豊か。山・川・海・池があり、食べ物も旬なモノが食べられ、田舎だからこそ味わえる場所が薩摩川内市にはあると思います」、「入来地域の武家屋敷群は国の重要伝統的建造物群保存地区にもなっているし、落ち着いたいい場所です」、「温泉やよさこい祭りも魅力的です」、「田んぼや畑が多く、農業が盛んなイメージです」、「それぞれの地域で有名な食べ物があり、自然に囲まれて育っているので、他に比べても美味しいものばかりあると思っています」、「都会には無いものや、コスパの良いものなど、地元に住んでいると感じにくい、都会の人にはきっと魅力を感じてもらえると思います」、「自然豊富で蘭牟田池やせせらぎの里での色々なイベントやキャンプ場にはたくさんの方が来てくれて魅力があると思います」、「お金があっても作れない贅沢さがいっぱいあります」など、様々なご意見を頂きました。

主な調査結果は、以下のとおりです。なお、詳細は P.45 からの資料編に掲載しています。

2 この地域の魅力は何だと思いますか。

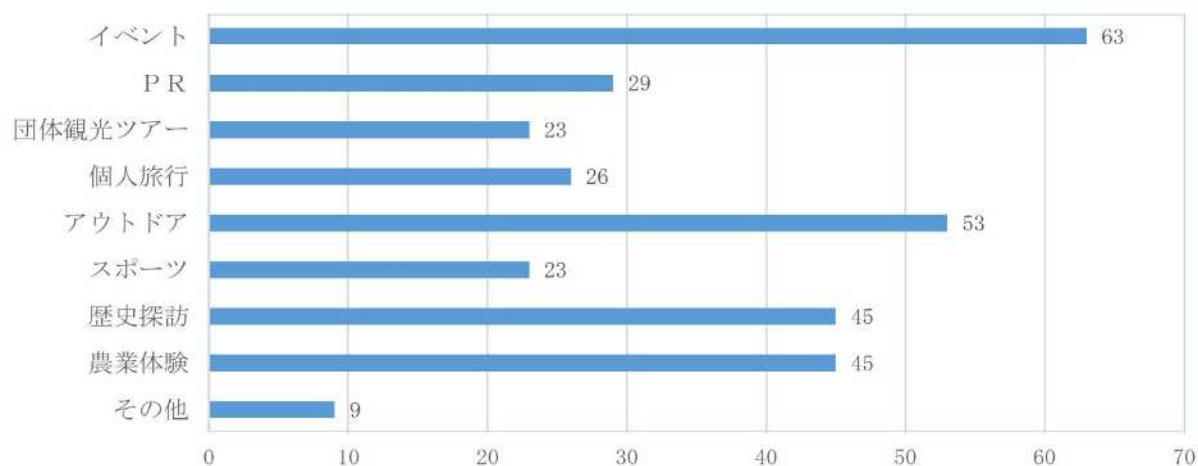


4 この地域のお気に入りの場所はどこですか。 9 この地域の好きな食事処はどこですか。
 思いつく場所全てご記入ください。 思いつく場所全てご記入ください。

順	項目	件数
1	藺牟田池	47
2	入来温泉	19
3	藤川天神	16
4	市比野温泉	15
5	入来麓武家屋敷群	14
6	道の駅「樋脇」遊湯館	11
	いこいの森 丸山公園	11
7	東郷温泉	9
8	矢立農村公園「せせらぎの里」	8
9	とうごう五色親水公園	6
10	愛宕ピスタパーク	5
	長野滝	5
11	藺牟田温泉	4
12	向山自然公園	3
	竜仙郷・世界一郷水車	3
	樋渡川多目的運動広場	3
	愛宕山	3
	田園風景	3
	藤本滝	3
	清色城跡	3
13	樋脇サンヘルスパーク	2
	滝	2
	山	2
	ぶどう狩り（ぶどう園）	2
	国立天文台 VERA 入来観測局	2
	清浦ダム	2
	八重山	2
-	特になし	5

順	項目	件数
1	マルニ味噌らーめん	18
2	たかえ食堂	16
3	おもと茶屋	9
	道の駅「樋脇」遊湯館	9
4	食事処 千珉	8
5	古民家レストラン公ノ庵	7
6	レストラン岡倉	5
	日之丸交差点	5
7	焼肉和牛苑	4
	茶寮ささの	4
	ちよい café	4
8	うなぎのたけひさ	3
	味のみやま	3
	お食事処 囲炉裏	3
	黒木食堂	3
	坂元食堂	3
9	焼肉 DINING 遊	2
	祁答院ホテル	2
	武家茶房 Monjo	2
	仏料理おぎ輝	2
	みどり旅館	2
	ソウルキッチン	2
	八重ちゃん食堂	2
	久保茶屋	2
	豊将	2
	隆盛	2
	ライススタイルショップはらだ	2
-	特になし	22

10 このエリア地域に有効な観光事業は何だと思いますか。



3.2.2 第3次総合計画（薩摩川内市）における現状と課題

国定公園の甕島、ラムサール条約登録湿地である藺牟田池、新田神社・可愛山陵や日本遺産登録を受けた入来麓武家屋敷群、ユネスコ無形文化遺産のトシドン、国重要無形民俗文化財の東郷文弥節人形浄瑠璃を始め、自然、歴史、文化、スポーツ・アウトドア、イベント、食、産業、インフラ等の本市が有する魅力の発信や、グリーン・ツーリズムやきゃんぱく等により、交流人口の拡大に努めてきましたが、今後、観光の受け皿となる観光地づくりや人材育成が必要になります。

一方、本紙は 2009 年の観光元年宣言以降のシティセールスによる知名度は向上しましたが、今後、各種媒体や薩摩川内大使等の活用、観光 DX の導入により、更なる知名度向上を図り、持続可能な地域経済社会の実現に繋げることが期待されています。

現在、地域の団体や市民による、地域の特色を活かしたイベントや滞在型体験メニューの提供が行われています。また、地域 DMO でもある株式会社薩摩川内市観光物産協会の地元取引事業者数は、同協会発足以来、順調に増加していますが、より魅力ある観光地づくりを進めるためには、「シティセールスと観光物産ビジネス」に携わる団体・企業や市民が、様々な取組みについて「自分事」として考え、自らの役割を果たすことにより、地域経済に好循環をもたらす仕組みづくりを進化させることが出来ます。

また、市及び民間観光施設の魅力づくりを促進し、交通事業者、旅行事業者等との連携や、隣接自治体や同じテーマで観光地づくりに取組む自治体や団体等との特性を活かした「広域連携」を更に進めることが必要とされています。

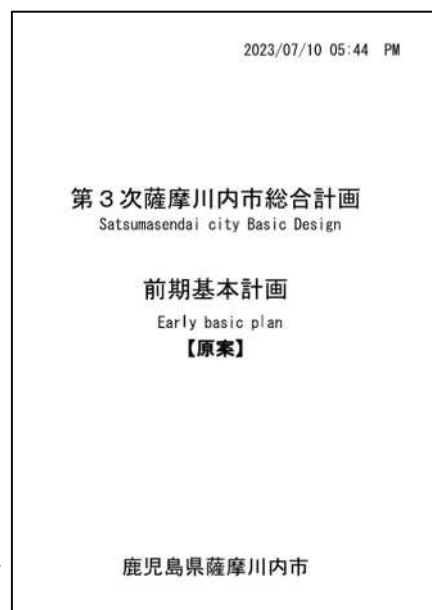


図 3-13 第3次薩摩川内市総合計画（2023/07/10）

3.2.3 各地域を結ぶ観光アクセス

薩摩川内市の観光アクセスは、JR 新幹線の停車駅のある川内地域以外の東部区域については公共交通網に乏しく、その殆どがマイカーやレンタカーへの依存率が高い現状にあります。東部区域の主要観光地としては、樋脇地域では、市比野温泉や道の駅「樋脇」遊湯館、入来地域では入来麓武家屋敷群、清色城跡、入来温泉、東郷地域では藤川天神、とうごう五色親水公園、祁答院地域では蘭牟田池、蘭牟田温泉等が挙げられます。

薩摩川内市の JR 川内駅から、樋脇地域、入来地域、祁答院地域へのアクセスは県道 42 号（空港バイパス）で連続的に繋がっていますが、特に東郷地域については図 3-14 に示すように、川内川で分断された上に、地形的にも分離されています。

一方、地形的に分離されている箇所には、隣接しているさつま町の主要観光地である「県立北薩広域公園」が位置していることより、川内川流域としての観光連携が期待される場所でもあります。



図 3-14 各地域を結ぶ観光アクセス図

3.2.4 観光のアセットマネジメントへの転換

当該区域にて、従来の物見遊山的な観光としては、隣接している鹿児島市や霧島市と比較して、主要観光拠点の規模や認知度で差別化されている現状です。

「ポストコロナ」の現在、自然体験型観光が人気を集めてきましたが、今後の観光は転換期を迎え、人々が街中に戻りつつある状況下で、地方誘客の促進といった「質」の高い観光を実現するためには、「地域らしさ」に拘り、「地域の宝」を再度見直し、「地域資源」を有効的に活用する「観光のアセットマネジメント」が重要です。

従来の観光とは異なり、当該地域の住民生活や方言に触れ合い、当該地域でしか体験することが出来ない、地域に根付いた日常の「暮らし」や「食」、「自然体験」等に関わるコンテンツこそ、魅力的な非日常体験として価値が高まります。

また、「地域住民とのふれあい」、「コミュニケーションの向上」が、地域を元気にするとともに、生活環境全般の向上、地域への愛着・誇りの醸成、雇用の安定、所得増への期待等へ継承されるとともに、その「情報発信手法を工夫」し、観光客のリピーター率を向上させることで、「地域活性化の好循環」を目指す必要があります。



地域住民とのふれあい



コミュニケーションの向上



さつまいものスイーツ



製茶のおもてなし

写真 3-2 各地域資源の活用状況事例

3.2.5 東部区域における課題

当該区域の観光振興を目的としたSWOT分析※3.13)結果を、表3-1に示します。

表 3.1 東部区域の観光振興を目的としたSWOT分析表

内部環境：地域で調整できるもの（例えば、製品の品質や価格、人材など）	
Strength（強み）：プラス要因	Weakness（弱み）：マイナス要因
・地域独自の良好な自然環境や景勝地が豊富	・認知度が低い、情報発信不足、案内やアクセス性も悪い
・点在する豊富な観光資源	・案内やアクセス性の悪さ、選択と集中
・ラムサール条約で登録された蘭牟田池（2005年11月8日）	・ワズユース（賢明な利用）の検討、ラムサール登録地との連携
・蘭牟田池：アウトドア体験のポテンシャルが高い	・体験施設の老朽化、アクティビティの充実
・蘭牟田池：陸、池、空の体験が可能	・効率的な情報発信不足
・蘭牟田池：アウトドアビギナー、家族向け自然体験	・宿泊施設、キャンプ場施設、飲食、売店の充実
・蘭牟田池：生態系保存資料施設アクアタイムの再生、活用	・専門スタッフを活用したPR、展示物のリニューアル
・入来薩武家屋敷群の日本遺産登録	・観光客誘致と生活圏との棲み分け、ラムサール登録地との連携
・多様な文化遺産（入来神舞、東郷文弥節人形浄瑠璃）	・認知度が低い、後継者、期間限定
・多様な飲食店や温泉地があり、4町巡りも可能	・4エリア間の連携や情報発信不足、プラットフォームの構築
・グリーン・ツーリズム「農縁」、里山フットパスの人気	・受入れ体制の構築、プラットフォームの構築
・スポーツツーリズム（サッカー、グラウンドゴルフ等）	・回遊性の高いツーリズム商品の開発、他ツーリズムとの連携不足
・ゴルフ人気の再燃	・地域住民や他ツーリズムとの連携不足
・健康志向（まち歩き、里山フットパス、ジョギング、登山）	・認知度が低い、四季毎の情報発信不足
・地域独自の健康食（フルーツ、野菜、ジビエ等）	・認知度が低い、四季毎の情報発信不足
・地域限定の生業体験、人柄	・コミュニケーション力、おもてなし場の確保
・マイカーで行ける観光（マイクロツーリズム）	・マイカーでしか行けない観光、公共交通網・タクシー不足
・地域特有のニッチな体験型観光	・効果的な情報発信不足
・生業を活かした豊富な体験型メニューの構築が可能	・昼だけでなく、夜の観光メニューが脆弱、宿泊観光の推進
・生業を含めたスタンプラリー等による周遊観光	・賛同者、参画企業の確保
・古民家や新規出店、既設店舗の活用	・観光施策による生業の継承、民間資本との連携
外部環境：地域で変更することができないもの（例えば、景気動向や少子高齢化、法改正など）	
Opportunity（機会・チャンス）：プラス要因	Threat（脅威）：マイナス要因
・ラムサール条約、20周年（2025年）を迎える蘭牟田池への誘客	・競合自治体の出現（鶴の渡来地：出水市）
・ポストコロナ対策、インバウンドの回復	・地域の受入れ体制、容量不足（過疎化、高齢化）
・ニッチな観光スポットを求める外国人旅行者	・多言語への対応、外国人への地元対応、人材不足
・SNSによる集客、SNS映えを意識した仕掛け	・SNSへの対応、情報セキュリティの確保
・マイクロツーリズムによる観光の多様化（団体⇒個人）	・地域の受入れ体制、情報発信不足
・モノ消費からコト消費へ（趣味、嗜好に投資）	・地域の生業体験への期待、若年層の旅行離れ
・高付加価値、地域生業、体験型に移行	・担い手不足、まちづくりへの積極的参加の減少
・地域の特色を生かした体験型観光	・地方創世を目指した自治体間競争の過熱化、地域格差の拡大
・アウトドア需要の増加	・オーバーツーリズム
・大河ドラマ：歴女等、戦国時代人気の高まり	・観光ガイドの人材確保、教育
・サイクルツーリズム需要の増加	・サイクルステーションの整備、レンタサイクル
・都会から地方移住への増加（移住支援、ワーケーション）	・地域の受入れ体制、情報発信不足
・近隣観光資源との接続、広域連携	・情報発信、地域プラットフォームの構築
・農業や生業体験の人気（おてつ旅：お手伝い旅）	・地域の受入れ体制の推進、情報発信不足
・既存、公共施設のリニューアル（グリーンインフラの活用）	・民間投資との連携
・Win-Winの関係性構築による民間資本の活用	・金融機関等の事業者の撤退
・企業版ふるさと納税やクラウドファンディングの活用	・賛同頂ける民間投資家の確保、受入れ組織づくり
・観光DX化への取組み	・DXに長けた人材の雇用及び教育、財源の不足

※3.13) SWOT（スウォット）分析：強味（Strength）、弱み（Weakness）、機会（Opportunity）、脅威（Threat）の頭文字から構成されたフレームワークのこと。この4つを組み合わせることで、経営戦略に役立つ。 <https://www.sprocket.bz/blog/20220523-swot.html>

第4章 東部区域の観光振興ビジョン策定

4.1 ビジョン策定の基本的考え方

多様性に富んだ自然環境を生かした観光の推進と安全・安心で質の高い農畜産物の生産体制の確保により、東部区域の4つの地域でしか体験することのできない歴史・文化、アウトドア、地域住民の暮らしや生業（なりわい）に触れるとともに、ラムサール条約登録湿地や生物多様性の環境保全等も含め、当該区域に導入する際の基本理念を「行ってみたくなる誘いのことだま」や「地域間連携」の願いも込め、以下のよう

～ 基本理念 ～

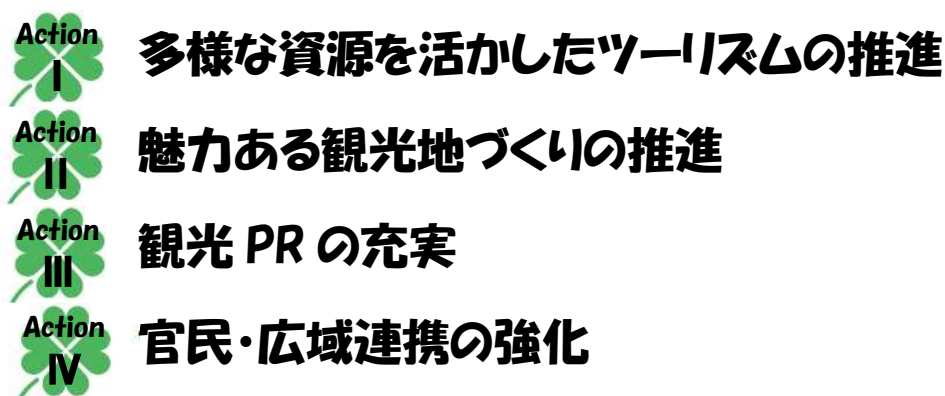
4つの地域で**体感**する**しあわせ**の**カルテット****四重奏**！

- し** **仕事**：地域の生業（なりわい）を体験
- あ** **アウトドア**：アウトドアビギナーや家族連れを対象とした拠点地
- わ** **輪**：地域間連携（ネットワーク、プラットフォーム）の推進
- せ** **世代間交流**：観光客誘致による地域世代間バランスの構築



4.2 具体的な施策

東部区域の観光振興ビジョンは、地域の既存資源を有効活用するとともに、既存の観光施策や上位計画とも合わせた新たな各種資源となり得る素材を洗い出し、「体験型を重視した旅行商品の提案」や、「地域からの情報発信の在り方」を整理し、「観光を主軸とした地域振興を図るための今後の取り組みの課題とその解決策を図る」ことを目的とするものであり、解決策を図るため東部区域の4つの地域でしか体験することのできない、「行ってみたいくなる」具体的な施策について、以下の「4つのアクションプラン」を掲げ、目指す地域の姿の実現に取り組みます。



立ち寄りのみだと…

滞在時間：短 → 「通過型観光」 利益は限定・局所的



宿泊・体験コンテンツが充実すると…

滞在時間：長 → 「滞在型観光」



- ・ 地域全体で稼ぎ、持続可能なまちに
- ・ 多様な交流はリピーターを生み移定住へ

4.2.1 【Action I】多様な資源を活かしたツーリズムの推進

(1) 地域資源を活かしたメニュー開発

Action I -1

地域・市・県

グリーン・ツーリズム（GT）の推進

農業県である鹿児島県にあり、本市の農業体験、自然や食を活かした GT の取り組みを推進します。

【主な取り組み】

- ・年間を通した農業体験メニューの開発・販売・PR
- ・宿泊（農家民泊、宿泊事業者）の推進⇒農業体験＋宿泊ツアー



タマネギの収穫



収穫した野菜でのピザ作り

Action I -2

地域・市

里山※4.1) ツーリズムの推進（きゃんぱく）

里山が広がる東部区域ならではの日常や生業体験を通して、何度も通い「第2のふるさと」に帰るという新しい旅のスタイル（里山ツーリズム）を推進・定着させるとともに、地域が一体となって「稼げる地域」の推進に取り組めます。

【主な取り組み】

- ・里山ツーリズム体験メニューの募集・PR
- ・里山ツーリズム定着化に向けた取り組み



おくどさん体験（薪炊きご飯）



抹茶のくつろぎ体験

※4.1) 里山とは、都市部と原生的な自然との中間に位置し、集落とそれを囲む農地・川・草地で囲まれた地域。また、里山ツーリズムとは、日常や行事等を活用し、観光客には地域固有の特別感を感じてもらうツーリズム。

Action I -3

スポーツツーリズムの推進

市・県

気軽に参加できるスポーツ・アクティビティの開発・推進やスポーツ合宿等と区域内的観光スポット・物産館・食事処等の情報発信により、スポーツ等をきっかけとした観光誘客を図ります。

【主な取り組み】

- ・ イベント会場等を中心とした地域の情報発信
- ・ イベント等主催者との連携による地産地消の取り組み
- ・ スポーツ×観光スポット等で周遊観光を促す事業の展開



サッカー



グラウンドゴルフ

Action I -4

アクティビティの推進

市・県

県立自然公園の蘭牟田池登山・トレイルランニングや里山を活かしたフットパス、天然の岩を活用したボルダリング、愛宕ビスタパークのパラグライダー体験等により、四季を感じる景観や生態系、アウトドアを体験できる誘客を図ります。

【主な取り組み】

- ・ トレッキングイベント及びツアーの誘致
- ・ 里山フットパスの推進



トレイルランニング



フットパス

Action I -5

地域の伝統・文化・祭りを活用したツーリズムの推進

地域・市・県・国

区域内各地に遺る歴史的な遺跡や文化、古くから語り継がれる伝統や、地域の特色ある祭りと観光を融合した取り組みを展開します。

【主な取り組み】

- ・ 伝統文化・祭りの体験メニュー化
- ・ 伝統文化を維持するための活動ツアー



東郷文弥節人形浄瑠璃



入来神舞

Action I -6

魅力的な食事やお土産のPR、開発、促進

地域・市

本市の特色ある食事や食材を活かした魅力的なお土産開発及び販売促進に向けた取り組みを支援します。

【主な取り組み】

- ・ 食事処の紹介
- ・ お土産の開発
- ・ 物産館の充実
- ・ 収穫体験やそれを使った料理教室



さとっこあげ



いむた池カレー



寄せ豆腐

Action I -7

クルーズ船を活用したインバウンドの推進

市・県

鹿児島港に寄港したクルーズ船乗客を誘致した、インバウンドに取り組みます。

【主な取り組み】

- ・クルーズ運営会社、旅行会社等への営業活動



マリナポート鹿児島



SAMURAI ツーリズム

(2) 教育旅行等の促進

Action I -8

教育旅行の受入れ体制整備

学校・地域・市・県

本市の豊かな自然や歴史などの体験・学習コンテンツを活かした教育旅行の受け入れを促進するため、受け入れ体制の整備を進めます。

【主な取り組み】

- ・教育旅行の受け入れ家庭・宿泊事業者拡大に向けた勧誘活動
- ・教育旅行向け体験・学習コンテンツの充実
- ・観光スポット周辺環境整備



入来麓歴史講座



自然観察会

Action I -9

地域・市

ワーケーション※4.2) による新たな誘客の促進

ビジネスと観光を組み合わせた観光誘客の取り組みとなるワーケーションに加え、都市部と地方の融合による課題解決や親子で楽しめる親子ワーケーションなどに展開することで、仕事と観光による誘客を図ります。

【主な取り組み】

- ・中長期滞在者へのPR
- ・親子ワーケーションの商品開発及び販売



自分好みの場所や親子で観光も楽しめるワーケーション

Action I -10

地域・市

ラーケーション※4.3) の開発・推進

親子で過ごす、学び＋休暇での体験メニューにより、滞在時間の延長やリピーター獲得を図ります。

【主な取り組み】

- ・親子ラーケーションの商品開発及び販売



親子ラーケーション（学び＋休暇）

※4.2) ワーケーション：「ワーク（Work）＝仕事」と「バケーション（Vacation）＝休暇」を組み合わせた造語で、観光地やリゾート地など、普段のオフィスとは離れた場所で休暇を楽しみながら働くスタイルのこと。 <https://www.atled.jp/wfl/article/18688/>

※4.3) ラーケーション：「ラーニング（Learning）＝学習」と「バケーション（Vacation）＝休暇」を組み合わせた造語。 <https://saita-puls.com/26452>

4.2.2 【ActionⅡ】魅力ある観光地づくりの形成

(1) 行ってみたい観光地づくり

ActionⅡ-1

グリーン・ツーリズム（GT）の支援

地域・市・県

農林水産業の交流体験事業により、交流人口拡大による関連産業の維持、人材育成を図りつつ、受入れ体制の構築を図っているGT推進協議会を支援します。

【主な取り組み】

- ・年間を通した体験メニューの開発
- ・GT推進協議会員の新規獲得



農林水産物の調理等の体験



家族で野菜収穫体験

ActionⅡ-2

里山ツーリズムの支援（きゃんぱく）

地域・市

里山での日常体験や商工業者等の生業を体験するツーリズムを支援します。

【主な取り組み】

- ・里山体験メニューの募集・PR
- ・生業体験メニューの募集・PR
- ・里山ツーリズム定着化に向けた取り組み
- ・宿泊、もう1泊、もう1食になる魅力づくり



生業体験



お茶の収穫体験

Action II -3

地域・市

観光ガイドの育成

地域の魅力や特別感を伝えるガイドを育成します。

【主な取り組み】

- ・体験による観光客の満足度が上がるガイドの育成
- ・ストーリー性のある案内ができるガイド育成
- ・自然公園ガイド、自然体験トレーナー等の育成



入来麓こどもガイド育成



市公認ガイド育成

(2) 誰もが訪れやすい観光地づくり

Action II -4

地域・市・県

インバウンド受入れ体制整備

外国人目線での観光案内機能の充実や、クルーズ船観光客の受入れ体制の整備を行うことにより、外国人も訪れやすいまちづくりに務めます。

【主な取り組み】

- ・パンフレットの多言語化
- ・観光案内板の多言語化通信環境整備
- ・キャッシュレス決済導入支援



SAMURAI ツーリズム

ActionⅡ-5

地域・市・県

二次アクセスの利便性向上

観光客が安全で快適に移動できるように、二次アクセスの利便性向上に向けた情報発信や観光拠点間の移動手段の確保に取り組めます。

【主な取り組み】

- ・交通結節点における観光情報の発信
- ・既存路線バス等の接続性の改善
- ・ゲートウェイ※4.4)からの二次交通の導入検討
- ・新交通システムの導入検討（DX化）



美らまーい（1人乗りEV：沖縄県）



無人EV 乗合カー

※4.4) ゲートウェイとは、広義には「門のある道」であり「玄関」や「入口」を意味する言葉。ここから転じて、異なる交通ネットワーク（航空路・航路・道路網・公共交通網等）同士をつなぐ機能を指すこともある。

4.2.3 【ActionⅢ】観光 PR の充実

(1) 県内外からの誘客強化

ActionⅢ-1

情報の収集・発信

地域・市

賑やかなまちを発信するため、行政の横断的な取り組みにより、地域団体・市民・事業者等から関係人口拡大につながる情報を集めた WEB サイトに集約・掲載し、用途やターゲットによって発信ツールを活用した情報発信に取り組みます。

【主な取り組み】

- ・観光 DX 化へ向けたプラットフォームの構築と人材育成
- ・地域住民や観光客への浸透が容易なツールの開発・提供



携帯端末を活用した情報の収集・発信（DX 化：プラットフォームの構築）

ActionⅢ-2

効果的なプロモーションの実施

地域・市

ホームページや SNS、各種メディアを活用し、自然や食、歴史などの魅力的な観光資源の効果的なプロモーションを行い、本市の認知度向上を図ります。また、ターゲットエリアの旅行会社への営業活動により、本市へのツアー誘致に努めます。

【主な取り組み】

- ・SNS やマスメディア等で配信する効果的な動画の作成
- ・全国版の体験型観光等の情報誌を活用した取材と掲載



薩摩川内市のプロモーション動画

ActionⅢ-3

地域・市

イベントによる誘客強化

集客力のあるイベントや地域資源を活用したイベントの支援により、本市の認知度向上及び本市への誘客を図り、その周辺への周遊観光を図ります。

【主な取り組み】

- ・イベントの継続・拡大
- ・イベント事業者の誘致と Win-Win の関係性構築



市比野温泉よさこい祭り



いむた池マルシェ

ActionⅢ-4

地域・市

シティセールスの推進

本市の認知度向上を図るとともに、関係人口の増加を目的に、各関係機関と連携したシティセールスの取り組みを推進します。

【主な取り組み】

- ・シティセールスサポーターによる情報発信
- ・観光大使・観光親善大使を活用した PR
- ・郷土会と連携した PR
- ・教育機関と連携した若者への PR



観光大使を活用した PR

ActionⅢ-5

主要交通結節点からの誘客強化

市・県・国

川内駅、鹿児島空港や鹿児島中央駅などの県内交通結節点における効果的な情報発信を行うことにより、本市への誘客強化に取り組みます。

【主な取り組み】

- ・交通結節点における観光情報の発信



鹿児島空港



川内駅改札前

ActionⅢ-6

ふるさと納税の推進

地域・市

ふるさと納税制度を通じて、本市の特産品を全国に発信し、地域の産業振興・活性化を図ります。

【主な取り組み】

- ・ふるさと納税制度の効果的な運用
- ・新規事業者の掘り起こし



4.2.4 【ActionⅣ】官民・広域連携の強化

(1) 地域事業者との連携の推進

ActionⅣ-1

地域・市

(株) 薩摩川内市観光物産協会等との連携強化

持続的な観光推進や新たな観光発展の可能性を創出するために、地域 DMO である観光物産協会や地域事業者との連携を強化し、推進に向けた推進体制を構築します。

【主な取り組み】

- ・観光物産協会との定期的な情報交換
- ・旅行商品開発のアドバイス
- ・地域づくりのサポート



ActionⅣ-2

地域・市

稼ぐ観光地づくり

観光消費額の増大を図るため、観光物産協会をメインとし観光事業者・特産品事業者と連携し、稼ぐ観光地づくりを行います。

【主な取り組み】

- ・観光に携わる人材の育成
- ・市内観光事業者の受入機運の醸成
- ・観光関連施設の環境整備支援
- ・物産館の充実
- ・地場産品や土産品の磨き上げ



ガイド人材育成



蘭牟田池外輪山登山・フットパス

(2) 広域観光の推進

ActionIV-3

市・県

北薩地域一体となった誘客促進

北薩地域で連携した事業を実施することにより、広域のスケールメリットを生かした観光誘客を推進します。

【主な取り組み】

- ・北薩摩振興推進協議会



県立北薩広域公園



出水の鶴（ラムサール条約登録湿地）

ActionIV-4

市・県・国

川内川水系かわまちづくり推進協議会、いちき串木野市等との連携

広域のスケールメリットを生かした人材発掘及び育成やプロモーションにより交流人口の増加、産業振興等を図ります。

【主な取り組み】

- ・SNS 等を活用した情報発信
- ・ターゲット誘客に向けた旅行関係者への営業活動
- ・観光地域づくりのマネジメント（企画・働きかけ・情報発信）



川内川水系かわまちづくり推進協議会
かわまちづくり観光振興部会との連携



いちき串木野市との連携

具体的な先行事業

Plan 1 年間イベントカレンダー作成

- ・地域内のイベントを集約したカレンダーによる情報発信
- ・Google の活用により、周辺の食事処等も検索できるようにする。

Plan 2 スポーツ、イベント参加型スタンプラリー

- ・スポーツやイベント参加＋観光スポット（SNS 投稿）＋食事 or 物産購入

Plan 3 フォトコンテスト

- ・Instagram#キャンペーン（春夏・秋冬、特産品プレゼント、カレンダー）

Plan 4 きゃんぱくの強化

- ・生業コンテンツの開発（きゃんぱくで副業化へ）
- ・ヘルスツーリズム（収穫体験等＋地産地消の健康食＋温泉＋朝散歩）
- ・親子ワークショップ

Plan 5 グリーン・ツーリズム農緑×宿泊プラン

- ・旅館・ホテル等との連携（地産地消の食事ができるか？）
- ・PM 到着→体験→料理体験＋食事→宿泊→朝食→体験→帰宅

Plan 6 フットパスの開発・情報発信

- ・里山、自然の中の散歩、山歩きコース

Plan 7 歴史ラーニングツアー

- ・ガイドと巡る歴史・文化ヒストリー（入来麓、山城、田の神）、地元メシ
- ・伝統芸能鑑賞・文化継承ツアー

4.3 ビジョン展開のステップ

アクションプランの取組方針である「4つのアクションプラン」は、期間、内容、地域や行政等の関わり方に応じた図4-1に示す「3つのステップ」で発展させていきます。

また、東部区域での取り組みは、各地域が繋がり、薩摩川内市全域及び川内川流域や、近隣市町も含めた広域連携を視野に入れた観光振興を展開するためのモデルとし、「地域の自然や生業と共に生きる」新たな地域づくりの取り組みへと繋げていきます。

(イメージ 図4-2)

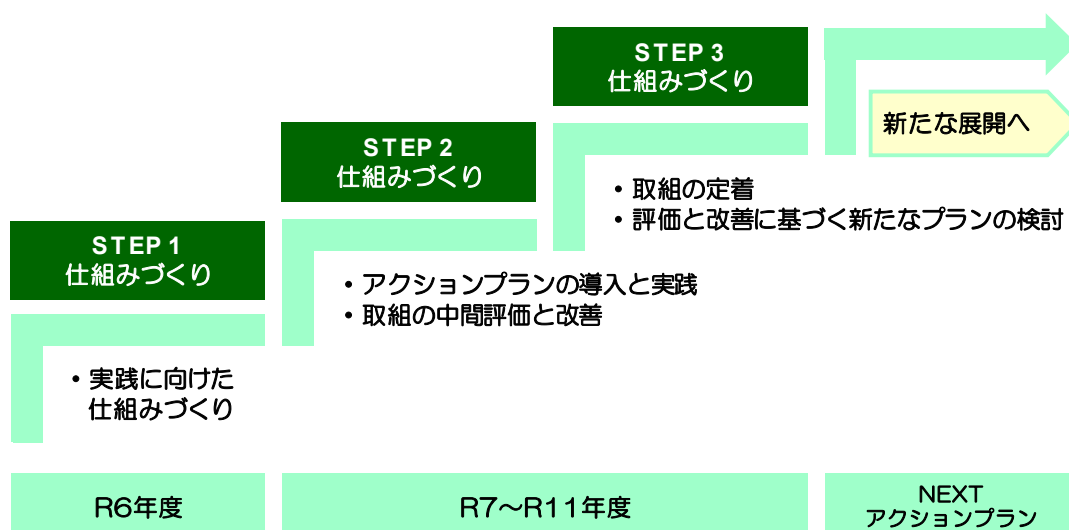


図 4-1 プラン展開のステップ図

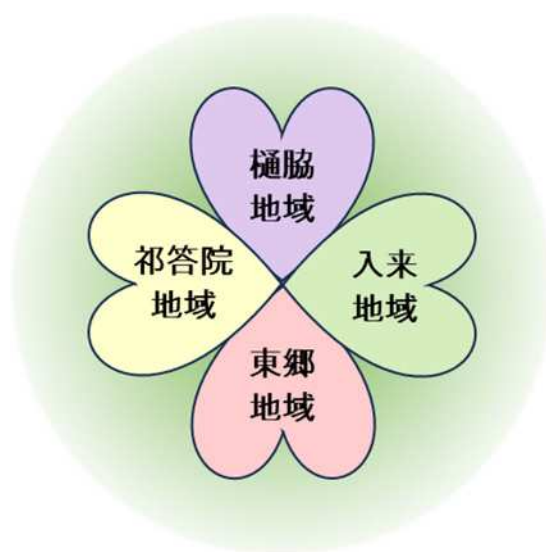


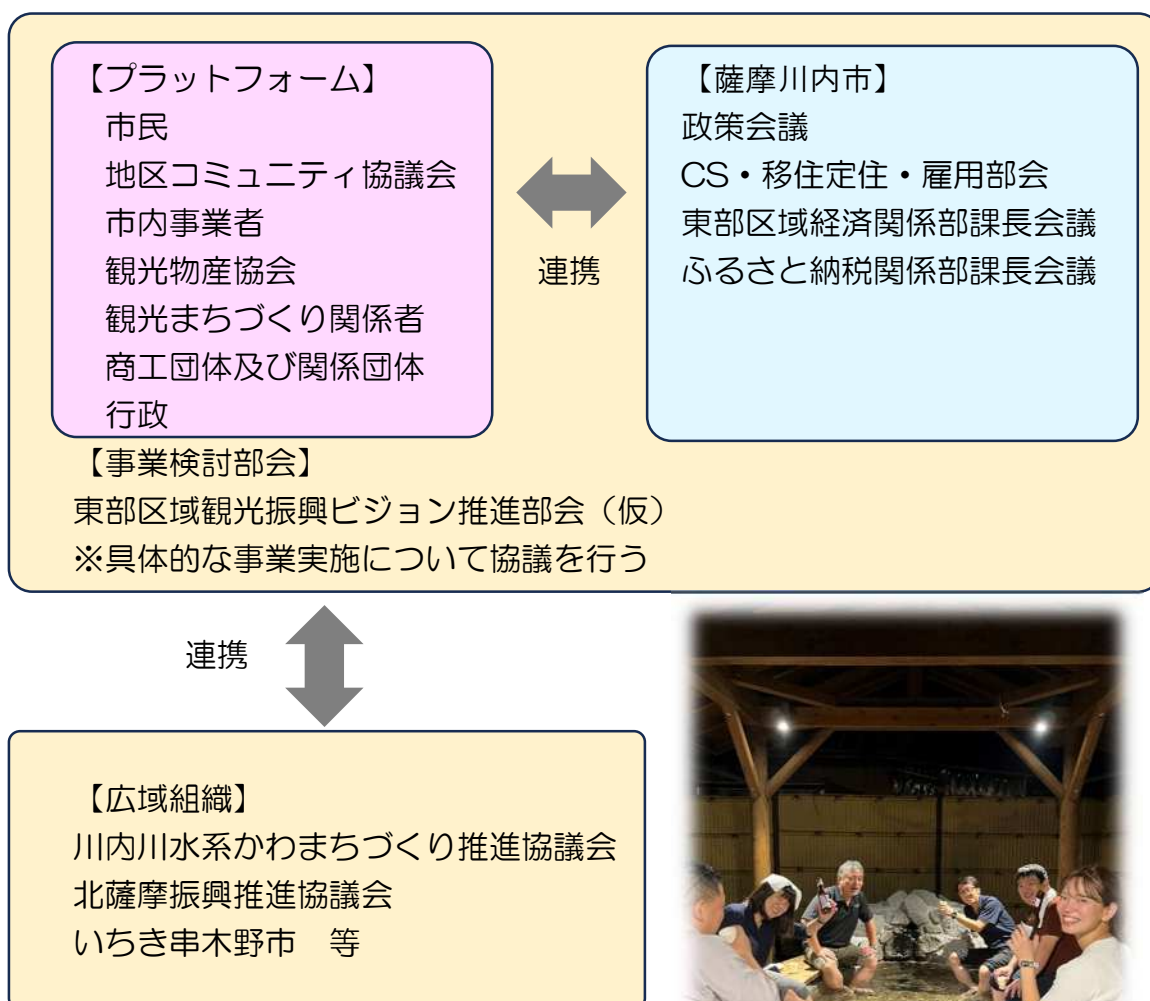
図 4-2 東部区域からの広域的な展開

第5章 推進体制

本ビジョンを推進していくためには、官民連携や広域連携及び政策間連携など、様々な連携が必要です。

また、人口減少や少子高齢化など社会情勢や地域事情の変化に柔軟に対応していくことも求められています。

このようなことから、下記に示す推進体制を構築し、持続可能な観光施策について事業展開を進めることとします。



地域のちからプロジェクト
「市比野温泉地域活性化協議会」



地域のちからプロジェクト「東郷未来会議」



地域のちからプロジェクト「入来未来会議」

第6章 資料編

6.1 東部区域の観光に関するアンケート調査

「樋脇地域、入来地域、東郷地域、祁答院地域の観光に関するアンケート」
結果報告書

実施部署：経済シディセールス部 観光物産課

調査目的：樋脇地域、入来地域、東郷地域、祁答院地域に観光客を呼び込むために策定する観光振興ビジョンの参考とするため。

調査対象：薩摩川内市内に住所を有する方

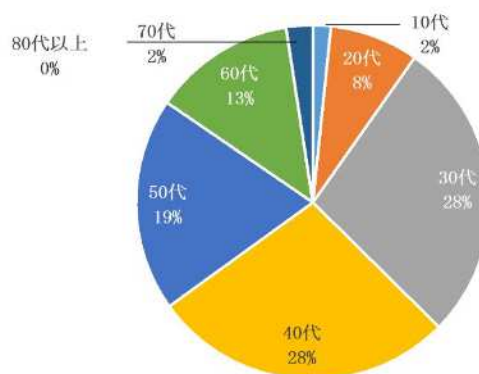
調査期間：令和5年11月1日(水)～11月30日(木)

調査方法：インターネット調査（eまちアンケート）

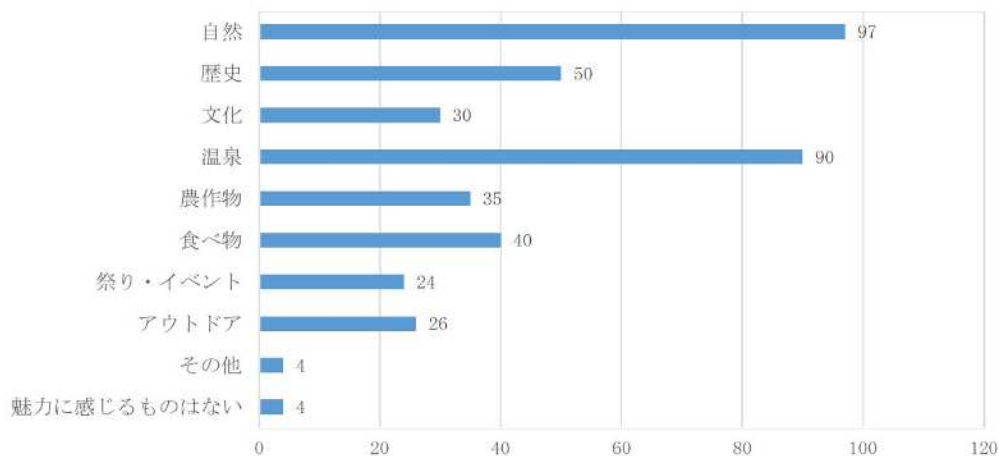
調査結果の回収状況：回収数123件

1 あなたの年齢を教えてください。

年代	件数	%
10代	2	2%
20代	10	8%
30代	34	28%
40代	34	28%
50代	24	20%
60代	16	13%
70代	3	2%
80代以上	0	0%
合計	123	



2 この地域の魅力は何だと思いますか。



3 2で選択された理由について、詳しく教えてください。

(1) 自然

- ・やはり鹿児島島の魅力と言えれば自然の豊かさやのどかさ。何年自然が失われて来ている中で、50年後、100年後もこの環境を残すには今のうちに計画を立てて自然環境、生態系の調査をして50年後100年後に今以上の自然を残してもらいたいです。それが1番の魅力になり観光にも繋がって来ると思います。
- ・自然と回答したのは、私達が当たり前に見ているこの街の田んぼや森、川は全国で「自然」をブランド力としている地域と変わらないと実感する事があるからです。
- ・豊かな自然や温泉があり、人と人との繋がりが良いです。
- ・周りに山もたくさんあり、自然いっぱい空気は美味しいです。
- ・大きなショッピングモールもないので、自然かなあと。
- ・蘭牟田池のまわりで野生のクジャクを見たことがあるからです。
- ・自然が豊か。山・川・海・池があり、食べ物も旬なモノが食べられ、田舎だからこそ味わえる場所が薩摩川内市にはあると思います。
- ・森と湖が綺麗な自然環境。蘭牟田池の静かな雰囲気と水面が癒しを与えます。風景を楽しみながら、日常の喧騒から解放されることで気持ちがリフレッシュされ、穏やかな気持ちにもなります。甕島にも負けないほどの癒しを得られるところです。
- ・県立公園の蘭牟田池には、天然記念物の浮島や珍しいベッコウトンボの生息地があることや、外輪山の登山道やキャンプ場などが整備され、四季を通じて美しい自然が楽しめるような憩いの場所です。
- ・蘭牟田池の景観、体験、区域内の林道の多さは魅力です。
- ・紅葉や、お花など写真に撮りたくなるものや、綺麗なものが多いです。
- ・自然豊かなイメージが多いですが、観光の目玉が見つからないです。
- ・四季折々の景観が良いです。
- ・島にいるわけじゃないのに、島のような石垣があること、緑だけでなく川や鳥、動物等も融合した自然を感じられることです。
- ・自然が豊かなので四季を感じることができます。
- ・愛宕山ピスタパークからは鹿児島県内でも希少スポットです。
- ・紫尾山系の裾野から広がる山村と田園の風景などオリジナリティに富んだ風物に恵まれています。
- ・最近銭積岩など知られていない所など気になります。他は温泉があり、梅の時期がきれいです。
- ・藤本滝など風光明媚な観光地がたくさんあります。
- ・公園もたくさんあり、蛍が見れるのは魅力的。
- ・とうとう五色親水公園 せせらぎの里。

(2) 歴史

- ・鎌倉時代の渋谷氏からの歴史に基づく史跡・文化、そして豊かな農産物と数々の泉質・趣の異なる名湯もあり、魅力に溢れています。
- ・郷土芸能などの保存にも尽力しています。
- ・今の鹿児島島の基礎を作っています。明治、大正の文人が多く来ています。
- ・風景や花が好き。神社巡りをするのが、好きです。
- ・阿蘇鉄也さんなど知ると深い歴史的な人物や人が多いです。
- ・歴史に力を入れているので皆が親しみやすいです。
- ・入来地域の武家屋敷群は国の重要伝統的建造物群保存地区にもなっているし、落ち着いたいい場所です。
- ・史跡として倉野磨崖仏・倉野六地塔。
- ・長年わたり引き継がれた県指定無形民俗文化財「倉野奴踊」。
- ・堀切や武家屋敷などタイムスリップした気分。
- ・藤川天神。

(3) 文化

- ・観光客を呼び込む前に、地元に住む我々が、地域の有益な歴史遺構や場所を勉強すべきかもしれません。同時にどうやってここに来て貰えるか、動機付けの魅力の開拓と周知活動を行う必要がありますが、「動機付けとなる魅力」さえ「作り出せば」今やネットで観光分野が得意な若い発信者も沢山いらっしゃるの、オファーしても良いと思います。
- ・昔からの観光地として有名。
- ・入来神舞、東郷文弥節人形浄瑠璃などの独特の文化。
- ・大宮神社の入来神舞、示現流、鐘踊りなど。
- ・市比野よさこい祭りなど年間を通してイベントがあります。
- ・歴史、文化はあまり知られていないが、それぞれ独自のものがあります。
- ・昔から歴史と文化の町入来町。
- ・温泉やよさこい祭りも魅力的です。

(4) 温泉

- ・SPA HOTEL YUTTARIKAN がもう少しリーズナブルで小さい子どもが居る家庭でと気軽に行けるようになれば。
- ・鹿児島県民なので、車の中には常に温泉道具も乗せてあります。ふらっと立ち寄る温泉もお値段もお手頃で楽しませていただいています。
- ・市比野温泉はお肌がツルツルになるので最高に気持ちが良いです。
- ・歴史を通して道や宿に温泉の癒しを、感じています。
- ・温泉が豊かで食べ物も美味しい温泉の泉質が良いです。美味しいものもあり、非日常体験ができます。
- ・せっかくの所々温泉など湧き出てるのを活かしてほしいです。
- ・温泉は薩摩川内市 1,2 を争う位いいと思います。
- ・他では感じられないほどの鉄分の多い温泉でトロトロの水、お風呂上がりがスベスベになること。

- ・個性的な温泉が点在しています。
- ・市比野温泉は美人の湯で昔から市内外の方に人気。
- ・歴史のある 蘭牟田温泉郷。
- ・他の地域の人に言われるから。
- ・市比野温泉など古くから地元住民に利用されています。
- ・以前は蘭牟田池湖畔のホテルでランチが食べられ、温泉も利用できたのに、現在は閉館してるので寂しい。
- ・逆に言えば、自然と温泉以外の魅力はないとも言えるが、その分住むにはいい環境とも言えます。

(5) 農作物

- ・他所の地域の人から樋脇地域のお米は美味しいと言われました。
- ・綺麗な水もありそこでできたお米は本当に美味しいです。
- ・お茶農家も多くお茶もおいしいので選びました。
- ・田んぼや畑が多く、農業が盛んなイメージです。
- ・果物が豊富だから。
- ・きんかんやブドウなど果物も多くあります。
- ・クルス農園のフルーツが好きです。
- ・柑橘やブドウ、フルーツもおいしいです。
- ・これまで生活してきて感じます。

(6) 食べ物

- ・関西から引っ越して来ましたが、自然が多く食べ物が美味しいところがすごく好きです。
- ・道の駅で買う地元の野菜にガネなどのお惣菜、とても美味しく頂いています。
- ・マルニ味噌ラーメン。
- ・それぞれの地域で有名な食べ物があり、自然に囲まれて育っているので、他に比べても美味しいものばかりあると思ったからです。
- ・食べ物や、食事をするところはパッと思いつくところはないです。

(7) 祭り・イベント

- ・河川敷を使って、春には桜イベントなど。
- ・都会には無いものやコスパの良いものなど地元に住んでいると感じにくいのが都会の人にはきっと魅力を感じてもらえると思います。
- ・コミュニティごとに祭りや色々あるのがいいからです。
- ・祭りやイベントの時は来場者が多いからです。
- ・蘭牟田池のトレイルランが魅力的です。
- ・蘭牟田池の外來魚駆除のイベントを毎年楽しみにしています。
- ・スタッフの親切な感じがとても好きです。
- ・川内川のほとりでホタル観賞。

(8) アウトドア

- ・選択肢にあるものは、人体は県内どこにでもあてはまるもの。その中でコースとして特色を持てそうだから。
- ・各地域に市営のキャンプ場を整備すると人が集まりやすいと思います。
- ・キャンプ場やパラグライダーや競技場。
- ・住んでいるところは祁答院ですが、自然豊富で蘭牟田池やせせらぎの里での色々なイベントやキャンプ場には沢山の方が来てくれて魅力があると思います。
- ・ニジマス釣りがとても楽しい。自転車やキャンプが出来る場所があるから。
- ・自然が多く、綺麗ですしキャンプが流行っています。

(9) その他

- ・お金があっても作れない贅沢さがいっぱいあるから。
- ・人が温かいのも魅力の一つかと思います。
- ・自然豊かな中、程よく街で住みやすいです。

(10) 魅力に感じるものはない

- ・イベントが、他の地域と似ています。
- ・新幹線が開通してるのは魅力だと思うが、それ以外の魅力はすぐには思いつかないです。またそういったものを知る機会や情報が少ないと感じます。
- ・子育て世帯ですが、子どもが遊ぶ場所が少なすぎます。温泉施設も少なく、知人を招いても観光する場所や遊びに行く場所も少ないです。飲食店のチェーン店も少なく、どこを選んでも混み合っている印象です。

4 この地域のお気に入りの場所はどこですか。思いつく場所全てご記入ください。

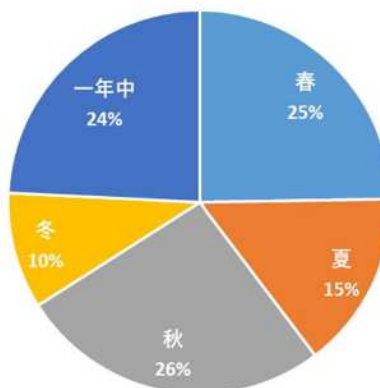
順	項目	件数
1	藺牟田池	47
2	入来温泉	19
3	藤川天神	16
4	市比野温泉	15
5	入来麓武家屋敷群	14
6	道の駅「樋脇」遊湯館	11
	いこいの森 丸山公園	11
7	東郷温泉	9
8	矢立農村公園「せせらぎの里」	8
9	とうごう五色親水公園	6
10	愛宕ビスタパーク	5
	長野滝	5
11	藺牟田温泉	4
12	向山自然公園	3
	竜仙郷・世界一郷水車	3
	樋渡川多目的運動広場	3
	愛宕山	3
	田園風景	3
	藤本滝	3
	清色城跡	3
13	樋脇サンヘルスパーク	2
	滝	2
	山	2
	ぶどう狩り（ぶどう園）	2
	国立天文台 VERA 入来観測局	2
	清浦ダム	2
	八重山	2
-	特になし	5

【その他】

大村温泉、直売所、釣り堀、東郷町山田の山道、史跡、東郷文弥節人形浄瑠璃、酒造会社、祁答院のケーキ店、とり福、ひがし農園、田の神様、轟の滝、貫通農道、溪流釣り、おじやたモールさつま川内館、和牛苑、さとっこあげ、温泉、銭積石、原田米店、湯の滝公園、かえんそや、大宮神社、倉野磨崖仏、八幡河川公園、雲海、踐祚の滝、他の地域の友達が稲刈り前の田んぼを見て綺麗だといひ被写体になるねと言っていたので町全体が自然が多いところがお気に入りです、花などの景色・都会では考えられない値段の農作物や果実・温泉、各地域がもう放置されている感じ、温泉のみ、神宮お寺、東郷地域には梨やブドウ類を買いに行きます、安価な値段で入れる温泉、各地域の水辺や木々の木陰に小道があれば最高です、公園や温泉や山、祁答院地域の広段、田植え間もない藺牟田麓地区の田んぼに移る飯盛山、遠見ヶ城の風景、祁答院地域の祖母のおうち

5 4で回答されたお気に入りの場所について、あなたが思うベストシーズンはいつですか。（複数回答可）

項目	件数	%
春	48	25%
夏	29	15%
秋	51	26%
冬	19	10%
一年中	47	24%
合計	194	



6 この地域の好きな食材は何ですか。
思いつくもの全てご記入ください。

順	項目	件数
1	ブドウ	34
2	キンカン	27
3	お米	18
4	ミカン	15
5	イチゴ	12
	梨	12
6	魚介類（海の幸、魚など）	8
	果物	8
7	サツマイモ	7
	野菜	7
8	シャインマスカット	5
	ウナギ	5
	キビナゴ	5
9	タケノコ	4
	サトイモ	4
	エビ	4
10	ラッキョウ	3
	焼酎	3
	ちんこだんご	3
	栗	3
	鳥刺し	3
11	豚	2
	マルニ味噌ラーメン	2
	山太郎蟹	2
	豆腐	2
	しらす（ちりめんじゃこ）	2
	タカエビ	2
	ジビエ肉（イノシシ含む）	2
	山菜（タラの芽含む）	2
	鶏肉	2
-	特になし	9

【その他】

イモ、牛肉、わらび餅ソフトクリーム、スイカ、サワーポメロ、各地域・場所で違う、柑橘類、溝下もち、カワハギ、里っこあげ、お寿司、さつま揚げ、アユ、ヤマメ、蕎麦、刺し身、ダイコン、ナス、レイシ、ナガイモ、あおさラーメン、お茶、ニジマス、ツルムラサキ、そうめん流し、バーハン、トマト、梅、山の幸、トサカノリ、ミズイカ、自然薯、温泉水、おもち、昔のお菓子や名物料理に果物が混在した環境がいい雰囲気です

7 6で回答された食材の召し上がり方、調理方法を教えてください。

順	項目	件数
1	そのまま・生	51
2	刺し身	12
	特になし・分からない	12
3	焼く	9
4	白米（炊く、かまど炊き）	6
5	天ぷら	5
	甘露煮	5
6	おむすび	4
7	海鮮丼（しらす井含む）	3
	焼き芋	3
8	スイートポテト	2
	ジャム	2
	フライ	2
	サラダ	2
	鍋	2
	炒め物	2
	ラーメン	2
	炊き込みご飯（山菜おこわ）	2
	塩焼き	2
	茹でる	2
	すまし汁（吸い物）	2
	唐揚げ	2
	素揚げ	2
	酢（酢の物）	2
	蒸す	2
	バーハン	2

【その他】

魚料理、お寿司、干し芋、ジュース、倉野団子、フルーツポンチ、ゼリー、田楽、がね、炭酸漬、冷奴、湯豆腐、食堂で食べる、味噌汁、シロップ、おでん、煮物、ムース、卵焼き、お菓子、かまど炊き、イノシシ汁、和食、漬物、しゃぶしゃぶ、コロケ、お浸し、かば焼き、デザート、果実酒、さとっこあげ、パスタ、グラタン、ドレッシング、煮込み、焼肉、エビチリ、最近では冷凍のものがあるから北海道に送っている、給食で出てきた「きんかんぼうやパン」が好きでした、果物は完熟体験、食べ物は手作り感のもの、環境は木陰や水辺や高台から景観での飲食を提案します、すて、みかんは美味しいからよく買う、野菜の味を生かした料理、こさんたけと卵の甘煮、タケノコ豚肉豆腐の卵とじ

8 この地域の好きな商品や加工品は何ですか。
思いつくもの全てご記入ください。

順	項目	件数
1	焼酎（野海菜）	9
	ちんこだんご	9
	焼酎（田苑）	9
2	つけあげ	6
3	焼酎	5
	さとっこあげ	5
4	ブドウ	4
5	福寿堂のプリン	3
	豚味噌	3
	キンカン	3
6	わらび餅ソフトクリーム	2
	たまごむっかん	2
	お茶	2
	はりま屋の金柑まんじゅう	2
	弁天堂のどら焼	2
	牧瀬パンのひまわりパン	2
	はりま屋のシュークリーム	2
	イチゴ	2
	のぶちゃん豆腐	2
	いむた乙女	2

【その他】

キンカン漬け、焼酎（日はまた昇る）、ガネ（サツマイモの天ぷら）、矢立農村公園「せせらぎの里」ニジマス、キンカン、焼酎（ENVELHECIDA、祁答院蒸溜所、煮たて）

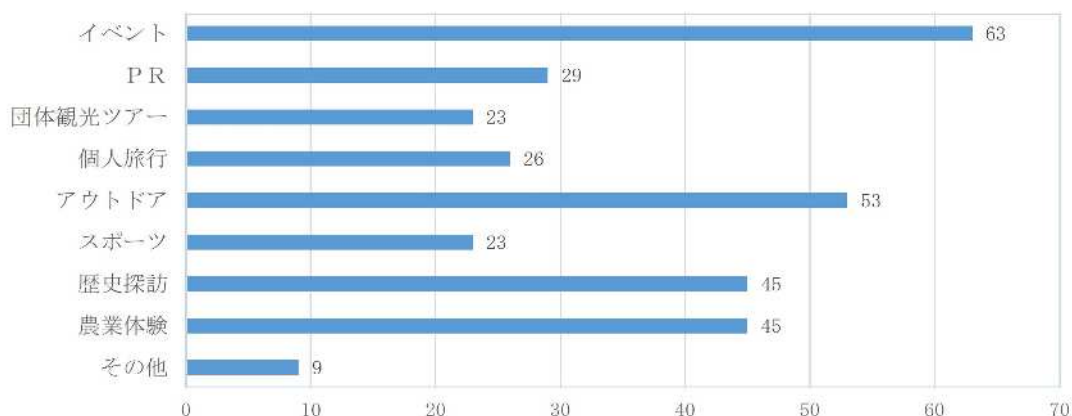
9 この地域の好きなお食事処はどこですか。
思いつく場所全てご記入ください。

順	項目	件数
1	マルニ味噌らーめん	18
2	たかえ食堂	16
3	おもと茶屋	9
	道の駅「樋脇」遊湯館	9
4	食事処 千珉	8
5	古民家レストラン公ノ庵	7
6	レストラン岡倉	5
	日之丸交差点	5
7	焼肉和牛苑	4
	茶寮ささの	4
	ちよい cafe	4
8	うなぎのたけひさ	3
	味のみやま	3
	お食事処 開灯裏	3
	黒木食堂	3
	坂元食堂	3
9	焼肉 DINING 遊	2
	祁答院ホテル	2
	武家茶房 Monjo	2
	仏料理おぎ輝	2
	みどり旅館	2
	ソウルキッチン	2
	八重ちゃん食堂	2
	久保茶屋	2
	豊将	2
	隆盛	2
	ライススタイルショップはらだ	2
-	特になし	22

【その他】

藤川天神峡そうめん流し、味処つくし、ファミリーストアいわしたほかほか弁当、ゆうな、豆腐、カレー屋さん、割烹入栄、居酒屋喜笑、居酒屋ダイニング Gaya、もりの茶の間、SPA HOTEL YUTARIKAN、寿司の味楽、史、精肉の鶏仙、お食事処かじはら、旬菜 すし 魚昌、八一、東郷ちゃんぽん、古民家 真、IRIKI hearts（いりきは一つ）、山の中の蕎麦屋、おじゃったモールさつま川内館

10 このエリア地域に有効な観光事業は何だと思いますか。



11 10で選択されたあなたの考えるこの地域の有効な観光事業について、詳しく教えてください。

(1) イベント

- ・スタンプラリーなどがいいのかなと思います。
- ・季節ごとに植え替える花のスポットがあるといいと思います。例えば言う鹿兒島市の慈眼寺公園や霧島市の十三塚史跡公園。
- ・観光案内できる人材、素晴らしい食材を活かした美味しい加工品や食事メニューの開発やアイデア。
- ・川沿いに広場もあるのでもっとそこを活かしてイベントを沢山あったら良いと思います。
- ・広大な上地を活かして、イルミネーションのスポットも良いと思います。もし、人員が確保出来るのであれば、熊本の再春館製菓さんが昔されていた、車に乗りながら見れるイルミネーションも珍しくて観光客を呼ぶのに良いと思います。
- ・親子で楽しめるイベント。フリマ、ハイハイレース、ふわふわボールプールなど。そして、子連れOK(堀こたつではない座敷)な食事店が増えると子育て中の方も気軽に入れると思います。
- ・歴史的建造物や自然などに触れながらウォーキング。
- ・よさこいや夏祭り、温泉杯サッカー大会、鬼火焚きなど魅力的なイベントが沢山あります。
- ・ちょっとした花火大会や樋脇の魅力を伝える発表など。
- ・食のフェア(川内うまいもん市みたいなネーミングで)とか、合同でフリーマーケットなどもあると、集客があるのでは。
- ・年に数回大イベントを開催します。「東郷葡萄祭り」など葡萄を使った商品の販売。
- ・蘭傘田池でプロジェクトマッピングと映像化を導入し、観光客に感動的な新体験を提供。静かな環境でのヨガや自然散策などのイベントで、観光客に癒しと心地よさを提供。
- ・廃業温泉を活かし癒しとリラックスを提供する施設整備。
- ・夏の夜に湖畔シネマで映画を楽しむ特別な体験。
- ・eスポーツ大会の誘致開催。遠くでもオンラインで参加できるなど、機会創出。

- ・里山等を使って時代劇や映画、ドラマのロケの誘致が出来るほどのロケーションがあれば面白いと思います。
- ・薩摩川内に行かないと食べられないとか、薩摩川内でしか体験できない、みたいな結構パンチの効いたモノ・コトがあるともしかしたら、川内まで来てくれるのではないかと。
- ・薩摩川内市酒造会社新酒祭り。
- ・星空体験。
- ・定期的な大規模マルシェ。
- ・地元の住民も参加できるイベント。
- ・何を強みに観光事業を進めるかによる。自然を強みにするならば、旬の作物やお花を活用したイベント。
- ・農産物や植木、植物、観葉植物販売。
- ・各地域に多種多様なスポットがあるので、回遊性のあるプランが作れます。
- ・市比野は年齢関係なくみんなで、協力して年間を通して色々な取り組みができていていると思います。

(2) PR

- ・場所はあるので、マルシェなど、最近若い人たちが集まるようなイベントをたくさんすれば良いのにと、思っています。
- ・何処を観て欲しい 何を食べて欲しい 何を買って欲しいが明確な地域共同パンフレット(一目で見て分かりやすい)作成。
- ・今ある魅力を広報するにも情報発信が大変なので、新しい大型商業施設を開拓して、そこでイベントを開催する方が人を集めるという点では良いと思います。
- ・若者層にスポットを当てて、古民家カフェ、古民家ホテルなどを開き SNS でも呼びかける。特に、Instagram や YouTube ショートなどを利用。
- ・せっかくあんな素晴らしい景色のよい池や山、紅葉、桜もあるのでもっと PR してみるなど。老若男女に通用するようなもの。バズるもの。
- ・イベント PR をたくさんして、まずは多くの皆様に知っていただくことが必要かと思います。
- ・まず、アンケート、薩摩川内市民の方ってやり方がありえない。LINE なんても出身者以外も登録してるのだから。

(3) 団体観光ツアー

- ・せせらぎの里までの観光バスツアー（ニジマス釣りとおBBQセット）。
- ・体験型の宿泊施設。
- ・東郷はぶどう類が美味しいから、県外からも食べ放題ツアーとかでいけそうです。
- ・入来には温泉があるから、団体客にスタンプラリー形式で日帰り温泉。
- ・自然・歴史・文化・食事などを組み合わせたバスツアーでこれらに詳しい人に案内させる 例)《自然・歴史コース》川内駅～蘭牟田池～長野滝～公ノ庵～入来麓武家屋敷郡～藤本滝～道の駅樋脇～川内駅 《歴史・社会見学コース》川内駅～清色城・入来武家屋敷～公ノ庵～田苑酒造資料館～山の駅おじゃったもーる～川内駅等々。
- ・移住体験住宅の整備をして、住むようにその地域を知れるような旅行商品。家族向け。帰省客が楽しめるプランの造成もいいです。帰省客がやっぱり地元は落ち着くと思うような地味な体験。

(4) 個人旅行

- ・パワースポットめぐり。
- ・土日 地区の歴史遺構や美しい自然を廻る遊覧バス運行～至300/人。
- ・ゲームに熱中したり仕事が忙しい人達が癒されそうです。
- ・食べ歩きしたいです。
- ・長距離運転の途中でも立ち寄れる休憩所のような役割にもなると良いです。
人來温泉や市比野温泉、藺牟田温泉は泉質がいいが、なかなか子連れで行くには物足りない。レジャー的な温泉施設がない。ゆったり館グリーンランド温泉のような施設が高城、入来、祁答院、市比野各温泉所にあって欲しい。 甌島だけを観光に絞るのではなくこんなに温泉が多数あるからもっと生かして欲しいです。温泉が観光だろうと思います。
- ・古民家が並びお客様がゆっくりできる場所。
- ・個人を目的とした観光旅行で甌島や藺牟田池などの自然や、本市の農家の方等と触れ合いながら、人と人との温もりのある旅行を楽しんでもらいたいです。
- ・一日お食事から温泉までのパックを作るなど。
- ・日本人というよりは外国人向けに体験、歴史関係を事業としてすると観光客自体は増えるかと思っています。これだけ自然に溢れて、気候も温暖な地域は全国でも少ない方ではあるので、まだまだ期待できます。

(5) アウトドア

- ・18 ホールのショートコースのゴルフ場。ドライバーが使えるホールが4箇所くらいほしい。3000円くらいで利用できたらいいです。
- ・丸山の周りを整備して、有料キャンプ場にしてはどうでしょうか。
- ・せっかくたくさん山があるので、山を活用したトレイルランニングのイベント。
- ・藺牟田池の外輪山のトレイルランや登山を大会や個人・グループで推進していき、これに温泉も活用。
- ・バンガローを復活させ、アクティビティの充実を図ることでアウトドア愛好家を取り込むこと。
- ・砂石から上がる道路の整理、工事をして上がりやすくする。藺牟田池にレストランや洒落たカフェを作ること。紅葉や桜、池、山を見ながらコーヒーやケーキを食べられるように。桜が少なくなっているのを桜を植えて増すこと。
- ・美しくライトアップされた湖をボートで楽しむ、ナイトクルーズ的な特別な夜を提供。
- ・祁答院のどこかの山に、大隅にあるようなアスレチック施設を作って、帰りに温泉に入って帰ること。
- ・藺牟田池でのトレッキングや矢立農村公園でのニジマス釣りなど。
- ・子供向けの星空観測。
- ・山、川、湖のあるこの地域にはまだまだポテンシャルが沢山あると思います。外サウナやグランピングなどが川や湖の側にあればいいなと思ったり。藺牟田池ではトレイルランやウォーキング大会、川内川ではカヌーとかのアウトドア。
- ・閉校跡地を活用した事業の促進により市の管理費用削減にも繋がると思います。サウナやゲストハウスなど。

- ・自然と温泉など楽しめるグランピング施設や RV 宿泊施設、自然を活かし体感可能なジップライン等アクティビティ施設の新設。
- ・広い公園や野原、花がたくさんある所でキッチンカーが来れる場所。
- ・四季の中で、同様体験を提案し、季節毎の発見を自然環境の中で感じ欲しいです。
- ・オートキャンプ場、遊園地、サイクリングコースなど、遊べる場所。
- ・藺牟田池の水を抜いてほしいです。

(6) スポーツ

- ・どうしても古臭い、お年寄り向けのイベントに偏りがちなので、若者も興味を惹かれるような例えばハングライダーで空中散歩のような広い土地を活かしたイベントを開催したほうがもっと活性化していくのではないかと思います。
- ・丸山等のスポーツ施設に合宿の誘致。
- ・スポーツ誘致に合わせて試合観戦などを促進。

(7) 歴史探訪

- ・東京の渋谷との歴史的な関係をクローズアップして、首都圏の観光客を呼び込むこと。
- ・鹿児島市や知覧などに比べたらまだ認知度が低いかもしれないけど、入来地域には武家屋敷もあるので、それを活用したイベントがもう少し、増えたら良いと思います。
- ・数年前から御朱印めぐりが人気なので薩摩川内市全体での御朱印巡りや神社のイベントに合わせて当日限定御朱印やマルシェ等をやったら人は集まると思います。
- ・入来地域などの歴史建造物のツアーなど。
- ・倉野磨崖仏を中心とした史跡巡り。

(8) 農業体験

- ・超高級フルーツ事業。
- ・農業体験で美味しい野菜をとってキャンプする。温泉付き。蛍や星を見て自然を満喫。
田舎に住んでいる人でも農業をしたことがある若い人はあまりいないと思うから後継者問題を含めて良い機会になると思います。
- ・農業体験と温泉をパッケージした旅行プラン。
- ・入来地域でぶどうの収穫や金柑の収穫体験もいいと思います。
- ・この地域の方々、そこで作られた物を 1 番美味しく食べる方法を知っていると思います。そういった方々に一緒に参加してもらって、特産品の PR や体験型イベントも楽しいと思います。
- ・農業体験からの親子料理教室など。
- ・いちご、ぶどう、マスカット狩り体験。

(9) その他

- ・温泉施設、ホテル施設の整備、観光地の美化整備、道路などの導線拡充、三位一体でのイベント・
- ・人々が集まれる商業施設を作る。地域イベントなど名産品が一度に購入できる機会を作ること。
- ・昔のユースホテル的な簡易施設を観光名所の近くにつくこと。家族旅行か一人旅の二極化に対応できるような。
- ・ペット同伴とかドックラン施設などあったらいいと思います。
- ・長期的に考えるのであれば、温泉施設と宿泊施設の充実。小さな子どもが居てもいけるようなリーズナブルでベビー用品充実プランが良いのでは。
- ・人材を育てること。
- ・人が足を運びたいくなる仕組み作り。
- ・地元民なら見る場所、立ち寄るところがわかるかと思いますが、観光目的となると車がないと不便だし、きちんと整備もされていないので敬遠する気がします。まずは道路の草が伸びきっているのをどうにかするとか、トイレをきれいにするとかそういうところから改善されてはいいかなと思います。
- ・泉質が違う温泉もあちこちあって魅力的です。空き家や廃校跡を利用した宿泊施設があればいいなと思います。観光客はもちろんのこと県外帰省者が気軽に泊まれるところがなくて不便を感じます。
- ・なんか、過疎化していく、川内地域以外の地域なんて後回しみたいに感じます。もう遅いのでは。と、思ってます。
- ・普通の品揃えのある現代風な店と普通の接客ができること。一般客が入るのが不安になる店構えが多いです。

樋脇地域、入来地域、東郷地域、祁答院地域の観光について多くの回答を頂きました。

回答頂いた内容につきましては、貴重なご意見として、今後の「薩摩川内市東部区域観光振興ビジョン」策定の参考にさせていただきます。

ご協力、誠にありがとうございました。

6.2 東部区域 観光振興ビジョン 策定委員会

「東部区域観光振興ビジョン」の策定に対して、地域の方々の意見を反映させるため、薩摩川内市の観光物産協会や商工会及び各地区コミュニティ協議会等で構成された策定委員会を3回開催しました。

6.2.1 策定委員会メンバー

東部観光振興ビジョン策定委員会

策定委員長	井龍 大
-------	------

委員名	所属
井龍 大	(株)薩摩川内市観光物産協会代表取締役
小水流 秀朗	市比野地区コミュニティ協議会長
長坂 正雄	清色地区コミュニティ協議会長
宮路 武信	斧淵地区コミュニティ協議会長
大木 幹生	藺牟田地区コミュニティ協議会長
谷口 尚也	薩摩川内市商工会副会長
瀬尾 和敬	NPO薩摩川内市文化協会理事長
寺田 芳照	薩摩川内市グリーン・ツーリズム協議会長
原田 巧	市比野温泉活性化協議会副会長
高木 智史	有限会社 ユニバーサルフィールド代表取締役
祁答院 欣尚	薩摩川内市 未来政策部次長
下門 隆嗣	薩摩川内市 企画政策課長
田中 英人	薩摩川内市 コミュニティ課長
奥平 幸雄	薩摩川内市 環境課長
坂下 克博	薩摩川内市 社会教育課長
田中 道治	薩摩川内市 観光物産課長

事業受託事業者

株式会社 大進

6.2.2 策定委員会の経過

第1回東部区域観光振興ビジョン策定委員会

- 1 日 時 令和5年10月18日(水) 13:30~15:00
- 2 場 所 樋脇保健センター（樋脇町市比野2926-2）
- 3 協 議
 - (1) ビジョン策定の背景と目的
 - (2) 観光の現状・今後の動向
 - (3) 観光における取組課題

第2回東部区域観光振興ビジョン策定委員会

- 1 日 時 令和5年12月21日(木) 14:00~15:30
- 2 場 所 樋脇保健センター（樋脇町市比野2926-2）
- 3 協 議
 - (1) ビジョン素案の提示と説明
 - (2) 委員からの意見聴取

第3回東部区域観光振興ビジョン策定委員会

- 1 日 時 令和6年2月13日(火) 10:30~11:30
- 2 場 所 樋脇保健センター（樋脇町市比野2926-2）
- 3 協 議
 - (1) ビジョンの報告
 - (2) 委員からの意見聴取

6.2.3 各地域を結ぶアクセス図

第1回策定委員会にて、東部区域において、誰もが周知している主要な観光地を一次拠点（●で表示）、体験や見学できる公設・団体・企業で運営されている観光地もしくは史跡等を二次拠点（●で表示）、個人・民間（生業主体）で運営されている観光地を三次拠点（●で表示）として抽出して頂きました。

その仕分けしたものを次項に、地図上にプロットしたものを以下に示します。また、後記に、見開きで拡大したものを添付します。



各地域を結ぶ観光アクセス図（地域連携エリアの表示）

観光拠点の仕分け（一次拠点・二次拠点・三次拠点）

区域	●：一次拠点【主要観光地】		●：二次拠点【団体・企業・体験・見学・史跡等】		●：三次拠点【個人（生業主体）】	
	観光地・商業施設	史跡・その他	観光地・商業施設	史跡・その他		
穂 穂	① 道の駅「穂穂」遊湯館		① 丸山公園（サッカー、桜）	⑧ 倉野磨崖仏	① 弁天堂（たまごむっかん）	① 坂元食堂
	② 市比野温泉		② 穂穂グラウンドゴルフ場	⑨ 七福神岩	② Microfarm&Brew合同会社（クラフトビール）	② 坂元食堂 藤本ふれあい店 掘り所ふじもと
			③ 穂穂屋外人工芝競技場（ホッケー）	⑩ 諏訪神社	③ うなぎのたけひさ	③ 菓子舗 福寿堂
			④ 藤本滝		④ マルニ味噌ラーメン	④ 赤鷲唐揚げコッコー屋 市比野店
			⑤ ホテル グリーンヒル		⑤ 原田米店（おくどさん体験）	⑤ ショップ&カフェ Tumor
			⑥ 田苑酒造（見学）		⑥ ソウルキッチン（居酒屋）	⑥ 世界一温泉
			⑦ 穂穂サンヘルズパーク（流水プール）		⑦ ラーメン 千現	⑦ 翠嵐・suiran（サウナ）
					⑧ レストラン 同倉	⑧ ひがし農園（山のいちご屋さん）
					⑨ private village WOOD WOOD（キャンプ場）	⑨
					⑩ 日本ボーイスカウト 鹿見島県連盟野営場	⑩
入 来	① 入来温泉（湯之山館）	④ 入来麓武家屋敷群（甲賀着付け・居合道）	① 国立展望台VERA	⑨ 大宮神社（入来神舞）	① 宮園製茶（有樹くわ茶、有機いむた茶）	①
	② 入来温泉（諏訪温泉）	⑤ 清色城跡	② 八重山（登山、銭糶石）	⑩ 山之神社	② J&Vファーム（きんかん）	②
	③ 山の駅物産館おじゃったモールさつま川内館	⑥ 旧 増田邸	③ 長野滝	⑪ 鷹之巣神社	③ せごどんふい（Monjo, IRIKI hearts、隆盛）	③
			④ 清瀬ダム	⑫ かえんそや（入来麓）	④ 八木竹工業株式会社（コースター、竹箸作り）	④
			⑤ 愛宕ビスタパーク（パラグライダー）	⑬ 諏訪神社大祭（元村鉦踊り）	⑤ お食事処 日之丸交差点	⑤
			⑥ 入来麓河川公園（ツクシイバラ自生地）	⑭ 棚田（岩下）	⑥ おもと茶屋（十割そば）	⑥
			⑦ 朝陽森滝	⑮ 岩下仙峡（仙人滝、洗心滝、銭糶滝、岩下大滝）	⑦ そば処 七福	⑦
			⑧ 棚田（内之尾、岩下）	⑯ 清之名諏訪神社（並列鳥居、バラ着陸場）	⑧ 朝陽ワイナリー（サードフォース）	⑧
			⑬ 入来城山ゴルフ倶楽部	⑰ 北郷家墓地	⑨ 古民家レストラン 公ノ庵	⑨
				⑱ 新大橋（石造り二連アーチ橋）	⑩	⑩
東 郷	① どうろ五色親水公園	② 藤川天神	① 田の神ロード（穴野）（彼岸花、9月）	③ 東郷文弥節人形浄瑠璃	① 久保茶屋（ちゃんぽん）	① LP カフェ（農園カフェ）
			② SPA HOTEL YUTTARKAN	④ おのぶっ祭（東郷学園義務教育学校）	② 古民家カフェ 真	② 胡蝶蘭農園クレド（直売所）
				⑤ 小路磨崖仏	③ なごみスタイル 史（和食・日本料理）	③ 株式会社 薩摩川内屋
				⑥ 鶴ヶ岡城跡	④ 藤川天神 せうめん流し	④ 大豆の華（豆腐・湯葉料理）
				⑦ 五社神社	⑤ のぶちゃん木綿豆腐（豆腐・豆乳料理）	⑤ フルーツのクルス（ぶどう・梨農園）7月～9月（※その他、45箇所）
				⑧ 諏訪神社	⑥ 茶寮 ささの（笹野製茶）	⑥ 北之迫農園（観光いちご園）2月上旬～4月下旬
				⑨ おなん講（山田上地区）（男がもてなす女講）	⑦ 喰い法楽 しょうちゃん（焼き鳥）	⑦ 南郷地区の初年団子
					⑧ 寿司の味楽	⑧ オーガニックショップ 恵み
					⑨ 食の蔵 豊将	⑨
					⑩ 八重ちゃん食堂（鍋焼うどん）	⑩
祁 答 院	① 蘭牟田池		① 祁答院ゴルフ場	⑦ 竜石	① 黒木温泉	① 有限会社 松田農場（キンカン）
	② アクアタイム		② 世界一郷水車、竜仙館	⑧ 山王岳環状列石	② うめんこ食堂（さとこあげ）	② 溝下稲のばあ（山菜おこね）：上手
	③ 蘭牟田池温泉		③ ホテル咲良	⑨ 銭取石	③ 夏の風物詩 ほおずき市（祁答院ロード51で開催）	③
			④ 祁答院ロード51（ボルダリング）	⑩ 蘭牟田ボルダー（ボルダリング）	④ お食事・喫茶 一休（蘭牟田カレー）	④
			⑤ 祁答院蒸留所	⑪ 千貫岩・千貫岳（ロッククライミング）	⑤ 黒木食堂（らーめん）	⑤
			⑥ 矢立農村公園「せせらぎの里」	⑫ 棚田（木場）	⑥ 園炉裏（そば）	⑥
				⑬ 田の神もどし（蘭牟田）	⑦ 高江食堂（ラーメン・唐揚げ定食）	⑦
				⑭ 太鼓踊り（上手）	⑧ ゆうな（ちゃんぽん）	⑧
					⑨ 魚昌（寿司）	⑨
					⑩ 菓子工房クアトロ（洋菓子）	⑩

区域	●：一次拠点【主要観光地】	
	観光地・商業施設	史跡・その他
樋脇	① 道の駅「樋脇」遊湯館	
	② 市比野温泉	
入来	① 入来温泉 (湯之山館)	④ 入来藩武家屋敷群 (甲冑着付け・居合道)
	② 入来温泉 (諏訪温泉)	⑤ 清色城跡
	③ 山の駅物産館おじゃった モールさつま川内館	⑥ 旧 増田邸
東郷	① とうごう五色親水公園	② 藤川天神
祁答院	① 蘭牟田池	
	② アクアタイム	
	③ 蘭牟田池温泉	





各地域を結ぶ観光アクセス図 (1次拠点)

区域	●：二次拠点【団体・企業・体験・見学・史跡等】	
	観光地・商業施設	史跡・その他
樋脇	① 丸山公園 (サッカー、桜)	⑧ 倉野磨崖仏
	② 樋脇グラウンドゴルフ場	⑨ 七福神社
	③ 樋脇屋外人工芝競技場 (ホッケー)	⑩ 諏訪神社
	④ 藤本滝	
	⑤ ホテル グリーンヒル	
	⑥ 田苑酒造(見学)	
	⑦ 樋脇サンヘルズパーク (流水プール)	
入来	① 国立展覧台VERA	⑨ 大宮神社（入来神舞）
	② 八重山（登山、銭積石）	⑩ 山之神社
	③ 長野滝	⑪ 鷹之巣神社
	④ 清浦ダム	⑫ かえんそや（入来麓）
	⑤ 愛宕ビスタパーク (パラグライダー)	⑬ 諏訪神社大祭 (元村鉦踊り)
	⑥ 入来麓河川公園 (ツクシババラ自生地)	⑭ 棚田（岩下）
	⑦ 朝陽轟滝	⑮ 岩下仙峡(仙人滝、洗心滝、 踐昨滝、岩下大滝)
	⑧ 棚田(内之尾、岩下)	⑯ 清之名諏訪神社 (並列鳥居、バラ着陸場)
	⑰ 入来城山ゴルフ倶楽部	⑱ 北郷家墓地
		⑲ 新大橋 (石造り二連アーチ橋)
東郷	① 田の神ロード(六野) (彼岸花、9月)	③ 東郷文弥節人形浄瑠璃
	② SPA HOTEL YUTTARIKAN	④ おのぶっ祭 (東郷学園義務教育学校)
		⑤ 小路磨崖仏
		⑥ 鶴ヶ岡城跡
		⑦ 五社神社
		⑧ 諏訪神社
		⑨ おなん講（山田上地区） (男がもてなす女講)
祁答院	① 祁答院ゴルフ場	⑦ 竜石
	② 世界一郷水車、竜仙館	⑧ 山王岳環状列石
	③ ホテル咲良	⑨ 銭取石
	④ 祁答院ロード51	⑩ 蘭牟田ボルダー (ボルダリング)
	⑤ 祁答院蒸留所	⑪ 千貫貴・千貫岳 (ロッククライミング)
	⑥ 矢立農村公園 「せせらぎの里」	⑫ 棚田（木場）
		⑬ 田の神もどし（蘭牟田）
		⑭ 太鼓踊り（上手）





各地域を結ぶ観光アクセス図 (1次拠点+2次拠点)

区域	●：三次拠点【個人（生業主体）】	
樋脇	① 弁天堂（たまごむっかん）	⑪ 坂元食堂
	② Microfarm&Brew合同会社（クラフトビール）	⑫ 坂元食堂藤本ふれあい店 掘り所ふじもと
	③ うなぎのたけひさ	⑬ 菓子舗 福寿堂
	④ マルニ味噌ラーメン	⑭ 赤鶏唐揚げコッコ屋 市比野店
	⑤ 原田米店（おくどさん体験）	⑮ ショップ&カフェ Tumon
	⑥ ソウルキッチン（居酒屋）	⑯ 世界一温泉
	⑦ ラーメン 千珉	⑰ 翠嵐-suiran（サウナ）
	⑧ レストラン 岡倉	⑱ ひがし農園（山のいちご屋さん）
	⑨ private village WOOD WOOD（キャンプ場）	⑲
	⑩ 日本ボーイスカウト 鹿児島県連盟野営場	⑳
入来	① 宮園製茶（有機くわ茶、有機いむた茶）	⑪
	② J&Yファーム（きんかん）	⑫
	③ せごどんふい（Monjo, IRIKI hearts、陸盛）	⑬
	④ ハ木竹工業株式会社（コースター、竹箸作り）	⑭
	⑤ お食事処 日の丸交差点	⑮
	⑥ おもと茶屋（十割そば）	⑯
	⑦ そば処 七福	⑰
	⑧ 朝陽ワイナリー（サードフォース）	⑱
	⑨ 古民家レストラン 公ノ庵	⑲
	⑩	⑳
東郷	① 久保茶屋（ちゃんぽん）	⑪ LP カフェ（農園カフェ）
	② 古民家カフェ 真	⑫ 胡蝶蘭農園クレド（直売所）
	③ なごみスタイル 史（和食・日本料理）	⑬ 株式会社 薩摩川内鰻
	④ 藤川天神 しゃもめん流し	⑭ 大豆の華（豆腐・湯葉料理）
	⑤ のぶちゃん木綿豆腐（豆腐・豆乳料理）	⑮ フルーツのクルス（ぶどう・梨農園）7月～9月（※その他、45箇所）
	⑥ 茶寮 ささの（笹野製茶）	⑯ 北之迫農園（観光いちご園）2月上旬～4月下旬
	⑦ 喰い法楽 しょうちゃん（焼き鳥）	⑰ 南瀬地区の初午団子
	⑧ 寿司の味楽	⑱ オーガニックショップ 恵み
	⑨ 食の蔵 豊将	⑲
	⑩ 八重ちゃん食堂（鍋焼きうどん）	⑳
祁答院	① 黒木温泉	⑪ 有限会社 松田農場（キンカン）
	② うめんこ食堂（さとっこあげ）	⑫ 溝下様のばあ飯（山菜おこわ）：上手
	③ 夏の風物詩 ほおずき市（祁答院ロードS1で開催）	⑬
	④ お食事・喫茶 一休（蘭牟田カレー）	⑭
	⑤ 黒木食堂（らーめん）	⑮
	⑥ 囲炉裏（そば）	⑯
	⑦ 高江食堂（ラーメン・唐揚げ定食）	⑰
	⑧ ゆうな（ちゃんぽん）	⑱
	⑨ 魚昌（寿司）	⑲
	⑩ 菓子工房クアトロ（洋菓子）	⑳



区域	●：三次拠点【個人(生業主体)】	
樋脇	① 弁天堂(たまごむっかん)	⑪ 坂元食堂
	② Microfarm&Brew 合同会社(クラフトビル)	⑫ 坂元食堂藤本ふれあい店 掘り所ふじもと
	③ うなぎのたけひさ	⑬ 菓子舗 福寿堂
	④ マルニ味噌ラーメン	⑭ 赤鷄唐揚げコッコ屋 市比野店
	⑤ 原田米店(おくださん体験)	⑮ ショップ&カフェ Tumon
	⑥ ソウルキッチン(居酒屋)	⑯ 世界一温泉
	⑦ ラーメン 千班	⑰ 翠嵐-suiran(サウナ)
	⑧ レストラン 岡倉	⑱ ひがし農園(山のいちご屋さん)
	⑨ private village WOOD WOOD (キャンプ場)	⑲
	⑩ 日本ボーイスカウト 鹿児島県連盟野営場	⑳
入来	① 宮園製茶(有機くわ茶、有機いむた茶)	⑪
	② J&Yファーム(きんかん)	⑫
	③ せごどんふい (Monjo、IRIKI hearts、隆盛)	⑬
	④ 八木竹工業株式会社 (コースター、竹箸作り)	⑭
	⑤ お食事処 日之丸交差点	⑮
	⑥ おもと茶屋(十割そば)	⑯
	⑦ そば処 七福	⑰
	⑧ 朝陽ワイナリー (サードフォース)	⑱
	⑨ 古民家レストラン 公ノ庵	⑲
	⑩	⑳
東郷	① 久保茶屋(ちゃんぽん)	⑪ LP カフェ(農園カフェ)
	② 古民家カフェ 真	⑫ 胡蝶蘭農園クレド(直売所)
	③ なごみスタイル 史 (和食・日本料理)	⑬ 株式会社 薩摩川内鰻
	④ 藤川天神咲 そうめん流し	⑭ 大豆の華(豆腐・湯葉料理)
	⑤ のぶちゃん木綿豆腐 (豆腐・豆乳料理)	⑮ フルーツのクルス(ぶどう・梨農園) 7月～9月(※その他、45箇所)
	⑥ 茶寮 ささの(笹野製茶)	⑯ 北之迫農園(観光いちご園) 2月上旬～4月下旬
	⑦ 喰い法楽 しょうちゃん (焼き鳥)	⑰ 南瀬地区の初午団子
	⑧ 寿司の味楽	⑱ オーガニックショップ 恵み
	⑨ 食の蔵 豊将	⑲
	⑩ 八重ちゃん食堂 (鍋焼きうどん)	⑳
祁答院	① 黒木温泉	⑪ 有限会社 松田農場(キンカン)
	② うめんこ食堂(さとっこあげ)	⑫ 溝下樗のばあ飯 (山菜おこわ):上手
	③ 夏の風物詩 ほおずき市 (祁答院ロードS1で開催)	⑬
	④ お食事・喫茶 一休 (蘭牟田カレー)	⑭
	⑤ 黒木食堂(らーめん)	⑮
	⑥ 囲炉裏(そば)	⑯
	⑦ 高江食堂 (ラーメン・唐揚げ定食)	⑰
	⑧ ゆうな(ちゃんぽん)	⑱
	⑨ 魚昌(寿司)	⑲
	⑩ 菓子工房クアトロ(洋菓子)	⑳





各地域を結ぶ観光アクセス図（地域連携エリアの表示）

薩摩川内市

東部区域 観光振興ビジョン

～4つの地域で体感するしあわせの四重奏！～

【編集・発行】

薩摩川内市 経済シティセールス部 観光物産課
観光シティセールスグループ

TEL 0996-22-5111

FAX 0996-20-5570

MAIL cs@city.satsumasendai.lg.jp